

1 月度（令和 6 年度第 10 回）役員会出欠名簿

泉 晃多		勇 まり子		佐藤 マサ		三船 裕太		加藤 慶昭	
岡田 基紀		櫛田 拓真		濱村 恭平	○	草深 裕也		西口 崇	
杉本 智哉		清水 健太	○	伊藤 朋広		玉田 篤範		中島慎之助	
前田 哲		松林 大樹		水谷 一星		伊藤 絵美		堀川 恵	
三浦 洋平	○	山田 雅一		鎌田 伸吾		服部 快芳		野間 康友	
小野寺真志		今井 貴裕		西村 力也		高土 将気		森 雄一	

令和 7 年 1 月 7 日
於：鈴鹿商工会議所 4 F

1 月度（令和 6 年度第 10 回）役員会事項書

1. 開会宣言（杉本智哉副会長）
2. 青年部『綱領』朗読・『指針』唱和（担当：濱村恭平副委員長）
3. 会長挨拶（泉 晃多会長）
4. 議 題（議長：清水健太専務理事）

（ 1 ） 12 月度例会報告について（担当：広報ブランディング）

12 月 16 日（月） 19:30 ～

於：鈴鹿商工会議所 4 F 大ホール

（ 2 ） 1 月度例会について（担当：地域活性化）

1 月 16 日（木） 19:30 ～

於：鈴鹿商工会議所 4 F 大ホール

（ 3 ） 2 月度例会について（担当：ビジネス向上）

2 月 17 日（月） 19:30 ～

於：鈴鹿商工会議所 4 F 大ホール

（ 4 ） 3 月度例会について（担当：組織活性化）

3 月 17 日（月） 19:30 ～

於：鈴鹿商工会議所 4 F 大ホール

（ 5 ） 脱退会員の承認について

吉田雅一〔(株)ノーマーク〕 紹介者：櫛田拓真

会員数【 108 】 【脱退 1】 【 107 】 名

（ 6 ） 委員会事業について

鈴鹿 YEG サバゲー大会報告（担当：地域活性化）

11 月 27 日（水） 19:00 ～

於：TOKAI AIRSOFT PARK

第 68 回 青年部 ゴルフコンペ報告（担当：ビジネス向上）

12 月 6 日（金） 8:30 ～

於：鈴峰ゴルフ倶楽部

臨時会員総会報告（担当：総務DX推進）

12月9日（月）19:30～

於：鈴鹿商工会議所 4 F 大ホール

<https://docs.google.com/spreadsheets/d/1l5OX7HxEHRETsfUxwnTkM9rzSfsbHQVcxWiUFu1srOU/edit?usp=sharing>

鈴鹿YEG会員拡大広告配信（担当：組織活性化）

2月4日（火）～3月31日（月）

小野知一郎氏講演会（担当：組織活性化）

2月6日（木）19:00～

於：鈴鹿商工会議所 4 F 大ホール

役員向けマニュアル勉強会（担当：組織活性化）

2月19日（木）18:30～

於：鈴鹿市文化会館

鈴鹿YEG まちパルNight 2025 in 白子駅前商店街（担当：未来創造）

2月18日（火）17:00～

於：白子駅前商店街

（7）その他の報告事項

例会・委員会出席義務未達成者等について

東海！！よりむすび委員会出向報告

三重県連交流委員会「魁塾」出向報告

委員会報告

（総務DX推進委員会）第12回	12月12日	（出席 9名 / 出席率60%）
次回委員会	第13回 1月9日	
（ビジネス向上委員会）第12回	12月12日	（出席 7名 / 出席率47%）
次回委員会	第13回 1月9日	
（未来創造委員会）第12回	12月5日	（出席 名 / 出席率 %）
次回委員会	第13回 1月8日	
（地域活性化委員会）第12回	12月10日	（出席10名 / 出席率67%）
次回委員会	第13回 1月14日	
（広報ブランディング委員会）第12回	12月13日	（出席 6名 / 出席率43%）
次回委員会	第13回 1月10日	
（組織活性化委員会）第12回	12月10日	（出席 6名 / 出席率32%）
次回委員会	第13回 1月14日	

諸事業（会議）への対応

第13回三重県連大会亀山大会PRキャラバン

12月2日（月）20:30～

於：鈴鹿商工会議所 4 F 大ホール

東海ひとむすび親睦交流会

12月6日（金）

於：松阪市内

出席者〔 泉・岡田基・櫛田・清水・今井・玉田・高土・森雄・松林・山田 〕

第31回第9回常議員会

12月9日(月)12:00~

於：鈴鹿商工会議所4F大ホール

出席者〔 泉 〕

三重県商工会議所青年部連合会 親睦交流会&忘年会

12月14日(土)14:30~

於：鈴鹿峠自然の家

出席者〔 泉・岡田基・杉本・前田・三浦・小野寺・勇・櫛田・清水・今井・中島・草深・森雄・西村・
玉田・高土・三船・服部・加藤・堀川・山田・石川・市岡・岡住・岡田圭・亀居・木下・田中・
朝魯門・中村・長屋・坂・平子・松葉谷 〕

YEG BUSINESS EXPO 2024 ~YEG, BE MARKETING~

12月15日(日)10:00~

於：栃木県小山市・白鷗大学

出席者〔 吉田孔 〕

執行部会議(1月度)

12月23日(月)18:30~

出席者〔 泉・岡田基・杉本・前田・三浦・小野寺・勇・櫛田・清水・川口 〕

2025年新春賀詞交歓会

1月6日(月)18:00~

於：鈴鹿サーキット THE DINING

出席者〔 泉・岡田基・杉本・三浦・櫛田・清水・森雄・野間 〕

一般社団法人鈴鹿青年会議所2025年度新年総会

1月10日(金)18:00~

於：鈴鹿商工会議所4F大ホール

出席予定者〔 森雄 〕

日本YEG令和7年度第3回役員予定者会議

1月10日(金)~11日(土)

於：三重県総合文化センター

出席予定者〔 泉 〕

「三重県商工会議所青年部連合会」令和6年度第5回役員会及び会員総会

1月15日(水)14:30~

於：鈴鹿商工会議所2F特別会議室

出席予定者〔 泉・岡田基・森雄・杉本・三浦・櫛田・清水・山田・濱村・水谷一・草深・野間・岡住・
中村・吉田・川口・平井貴・前田・小野寺・伊藤朋・加藤 〕

日本YEG第332回役員会等諸会議

1月17日(金)12:15~

於：ウィズ明石

出席予定者〔 森雄 〕

半田商工会議所青年部発足60周年記念式典及び記念祝賀会

1月18日(土)14:00~

於：半田市福祉文化会館

出席予定者〔 泉・岡田基・清水・森雄 〕

令和7年度東海ブロック商工会議所青年部連合会第2回役員予定者会議

1月25日(土)11:00~

於：西尾商工会議所

出席予定者〔 〕

令和7年度東海ブロック商工会議所青年部連合会「東海One Team委員会」「39未来ビジョン委員会」第1回予定者委員会

1月25日(土)15:40~

於：西尾商工会議所

出席予定者〔 〕

三重県連交流委員会「魁塾」第8回委員会

1月25日(土)15:00~

於：伊勢神宮内宮

出席予定者〔 中島・森雄・西村・高土・中村 〕

2月度執行部会議

1月27日(月)18:30~

第13回三重県連大会亀山大会

2月1日(土)9:30~

於：亀山市文化会館

出席予定者〔 泉・岡田基・杉本・櫛田・清水・松林・山田・今井・玉田・高土・中島・水谷一・草深・
野間・森雄・植田・亀居・木下・中村・真弓・吉田・若松・川口・平井 〕

2月度(令和6年度第11回)役員会

2月3日(月)18:30~

令和6年度鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会全体会議

2月6日(木)10:00～

於：鈴鹿市役所12F大会議室

出席予定者〔 森雄・野間 〕

表敬訪問・全国大会成功祈願

2月12日(水)14:30～

於：福岡県久留米市

出席予定者〔 泉・森雄 〕

第44回全国大会『ほとめきFUKUOKAくるめ大会』

2月13日(木)～15(土)

於：福岡県久留米市

出席予定者〔 泉・岡田基・杉本・三浦・櫛田・清水・松林・山田・西村・高土・草深・森雄・植高・
梅林・岡田圭・小坂・竹村・田中・徳丸・宮崎・森綾・山野・吉田孔・若松 〕

5．日本YEG出向者報告

6．監事講評

7．閉会宣言 (前田 哲副会長)

事業報告書

事業名	12 月度例会『その広報のやり方、本当に合ってますか？』		
日 時	令和 6 年 12 月 16 日（木） 19：30～21：35		
場 所	商工会議所 4F 大ホール		
担 当	広報ブランディング委員会	作成者	高土 将気
出席者数	54 名	出席率	50%

【趣旨・目的】

会社はもちろん、地域団体である YEG においても、広報活動は重要な役割を担います。近年の傾向として、手軽で普及している SNS を利用する企業が増えており、そこに時間と力を注いでいる人も多いのではないのでしょうか。ですが、ビジネスに直結していると感じているのは、ごく一部の企業であると考えます。

企業が行う広報として、目的や内容に沿った広報の在り方を学び、地域の特性に応じた戦略を考え適用していくことは重要です。本例会においては、その広報についての学びを深め、明日からの自社業に活かせるヒントを得ることを目的としました。

【内 容】

タイトル『その広報のやり方、本当に合ってますか？』

講演 1. 基礎理解の確立

ブランディング、PR、広告の違い 各概念の役割と目的を明確化

2. コーポレートメッセージのススメ

事例を交え、コーポレートメッセージの意義を学ぶ

3. 心理学・脳科学の活用

脳科学に関するワークショップ及び SNS の心理学的活用により

ブランド認知を向上させる手法についての学び

※口コミで重要なこと

※当委員会メンバーと講師による「ブランド再生とブランド再認 の体験」をステージ上で実技することで、例会参加いただく 皆さんに、より伝わりやすくすることで、設営メンバーの学び も向上するものとします。

4. 地域への浸透

地域社会への浸透を重視した具体例について

5. 明日からあなたも実践できる行動計画

具体的なアクションプランを策定

※参加メンバーが、地域に密着した広報活動を具体的に実践できるスキルと知識を習得し、自社ブランドの認知度と信頼度を向 上させるアクションプランを策定してもらう。

※3 と 5 のワークショップにより

1. 認知の盲点を体験

2. 明日からの行動計画を作成

※これにより期待される効果として

1. ブランド認知の向上

2. 地域社会との絆の強化

3. 継続的な広報活動の基礎構築

講師：番頭舎 服部 巨(はっとり たかし)様

まとめ

タイムスケジュール

16:00 委員会メンバー集合、会場準備・リハーサル

19:00 受付開始〔受付：南山、富田〕

19:30 開会の辞（内木隆博）

19:31 通常例会〔司会：市岡、川崎〕

1. 青年部会歌斉唱

2. 『綱領』朗読・『指針』唱和（勇副会長）

3. 会長挨拶・報告・三重県連報告（泉会長）

4. 日本YEG報告 理念形成委員会（森出向理事）

5. 東海！！よりむすび委員会 出向報告（草深副委員長）

6. 三重県連交流委員会「魁塾」 出向報告（中島委員長）

7. 委員会報告並びに委員会活動について

8. 3分間スピーチ 内木 隆博（広報ブランディング委員会）

沢田 晃一（組織活性化委員会）

9. その他報告事項 20:05 開始・趣旨説明（加藤副委員長）

20:06 例会開始

20:07 講師入場・講師紹介

20:10 講演

1. 基礎理解の確立

2. コーポレートメッセージのススメ

20:30 3. 心理学・脳科学の活用（委員会メンバーとの実演あり）

4. 地域への浸透

21:05 5. 明日からあなたも実践できる行動計画

21:15 質疑応答

21:20 謝辞・講師退場

21:23 まとめ

21:25 アンケート

21:26 出席率発表（総務DX推進委員会）

21:27 監事講評（松林監事）

21:30 閉会の辞（藤原柊弥）

21:31 集合写真

21:35 終了

懇親会：（担当） 地域活性化委員会

（場所） すし居酒屋湊

（会費） 6,000 円（税込）+景品代 1,000 円

※領収書について

飲食分 6,000 円分の領収書は発行されますが、
景品代の 1,000 円分の領収書は発行されませんので、
予めご了承ください。

キャンセルポリシー：当日のキャンセルは全額負担とする。なお、キャンセル者の代金は所属委員会の委員長にて立替とする。

【アンケート結果】

②①の回答について具体的に教えてください

23 件の回答

- スムーズな進行だと思いました
- わかりやすかった
- 具体的な発信方法が学べた
- 役割分担がきちんとされていたと思います。
- 私語を注意することなく担当委員も居眠りしていました。
- 固くなく雰囲気良かった
- 委員長不在でもメンバーが自主的に動いて、スムーズに運営されていたと感じました。
- 広報ブランディングについて学べた
- 講師が飲み物を飲みやすいように紙コップがあると飲みやすいと思いました
- 資料の間違いや言い間違えが多かった

- SNS の話が無かった。飲食店の話が多かった
- 様々な活動内容を聞いてよかったです
- 5 月の内容重複していた所があった
- 内容も勉強になり、他単会さんの事例が良かった。

- BtoCにかなり寄った内容だったため。BtoBはだいぶ違う気がします。
- 内容は良かったが個人的には習得済みの内容が多かった。忘却曲線が示すように再学習出来たのは良かった。
- 講師の方が経験豊富、YEG の他単会の事例が多く身近に感じられました。
- 体系的にマーケ、ブランディングが学べました。
- スタッフに対してのブランディングのすり合わせが大事と知れた
- 学んだことを持ち帰り、生かしたいと思います
- ブランディングについて知識がなかったので、今後すべきことを認識できました。
- おもしろい講義内容でした
- 一方通行の話を 1 時間以上聞くのは、なかなか内容が入ってこない
- 口コミの大切さを知れたので良かった。

- 広報の基礎的考え方が知れて良かった
- 社業の広報をみなおすきっかけになった。
- もう少し幅を広げれば良かった
- 広告、広報、ブランディングと具体的にわかる内容かと思いました。
- 少し風呂敷を広げすぎていた気がします。業者ごとの深掘りも考える時間も欲しかったです。
- 広報についての概要説明が多かった
- 副題のブランディングの話がメインで、主題である広報の具体的手法についてはあまり詳しく聞けなかった。
- 広報＝SNS ではなく、もっとその手前に考えることはあるよ、という委員長が伝えたかったであらう事は伝わったと思います。
- ただ趣旨にある「地域の特性に応じた戦略」の内容が結構ハードル高めだった。(コラボとか)
- 明日からのアクション、に繋がるハードル低めな物 (リリースの書き方とかイベントとか?)
もう少しご紹介があっても良かったのかなと思いました。
- SNS だけじゃないと知れた
- 今一度広報について見直した
- 広報の具体的なやり方まで認識でき、達成できていたとおもいます。
- 自社に有益なアイデアが思いつきました。
- 資料が元々フォーマット化されていたように感じたのですが、趣旨の為に作られた資料なのか疑問に感じました

⑦ その他ご意見があればお願いします。

- 1 時間話を聞き続けるのは少し大変かと思いました。
- 素晴らしい例会でした。おつかれさまでした。
- この講師で 10 万超えは高い気がしました。
- キャッチコピーを考えようと思います
- 外部講師を招いた例会で居眠りをする人がいたのは残念でした。
- もう少し何か工夫が欲しかった

【所 感】

• 出席率について

当日のキャンセル（体調不良等による欠席）も多数出てしまいましたが、開催前から 60% を切る出席率であり、最終的に 50% という低い出席率となってしまいました。

委員長 LINE で促してはいましたが、もう少し早い段階から、未定の方や不参加の方に対し、当委員会から直接の声掛けをしていくべきでした。

• 良かった点

- ① 委員長不在の中メンバーひとりひとりが率先して動くことが出来た。
- ② 講師の話に皆が耳を傾ける空気感ができていた。
- ③ ほぼオンタイムで終わることができた。
- ④ 前回の例会で学んだブランディングの振り返りにもなった。
- ⑤ 広報とブランディングは切り離せないものだともメンバーに伝えることができた。
- ⑥ 「広報は SNS だけではない」という趣旨に則した内容はおおむね達することができた。

• 反省点

- ① 講師の声が小さく聞きづらい部分があったので調整を行うべきだった。
- ② 講演中にメンバーが関われる部分が少なかった。
- ③ ワークシート記載の時間を別途とるなどの必要を感じた。
- ④ 今例会の魅力を事前にメンバーに伝えきれず参加率が低かった。
- ⑤ アンケート記入の時間を十分に取れなかった。
- ⑥ 広報やブランディングの事を知っている方にとっては簡単すぎる内容だった。
- ⑦ アンケートでの指摘の通り、委員会として求めている「B to B での広報」や趣旨に記載している「地域密着」についての講和が少なくなってしまった。
- ⑧ 講師とのやりとりの中で、こちらの主張が講師に伝わっていると思い込んでいたことが何よりの反省点であった。

• 今後にあたって

手作り例会にすべきか講師例会にすべきかの判断が遅かったこともあるが、講師の選定や打ち合わせが後手に回ってしまったことが原因で参加率の低下や一部の参加者の満足度低下につながったと思います。初回の協議の段階からある程度講師を固めて役員会に臨むべきだと感じました。

本例会においては、打ち合わせにおいて、委員長としての思いや例会の構図を伝えていたが、この例会に至る趣旨を、文字として提示し、先生との打ち合わせを進めるべきであっ

たと感じました。また、口頭での打ち合わせもちろん大切だが、その際に紙面での内容の取り交わしも重要であったが、そこを怠ってしまっていた委員長としての私のミスを、今後の例会づくりや、対外の方を巻き込む事業等での準備段階で活かしていかなばならぬと感じました。

そして、本例会においては委員長不在という事態を招いてしまいましたが、今後も起こり得る可能性も踏まえ、事前準備やリハの時点において、不測の事態に備えての対策も考慮しておく必要性を痛感しました。

最後に、そんな不測の事態を乗り切ってくれた、担当、副委員長、メンバーの機転の利いた対応に感謝するとともに敬意を表したく、また参加いただいたメンバーの方々に対し、陳謝並びに感謝いたします。ありがとうございました。

□検討事項 ■承認事項

令和6年度第【 10 】回役員会提出

事業名	12月度例会『その広報のやり方、本当に合ってますか？』		
担当	広報ブランディング委員会	作成者	高土 将気

□ 収支報告

□ 収入の部			
項目	明細	予算額（税込）	決算額（税込）
□ 委員会予算		¥20,000	¥20,000
□ 全体事業費		¥145,000	¥145,000
□			
□			
□			
□			
□			
□			
計		¥165,000	¥165,000

□ 支出の部			
項目	明細	予算額（税込）	決算額（税込）
□ 会場費	鈴鹿商工会議所4階大ホール	¥5,000	¥5,000
□ 看板代	例会看板	¥8,800	¥8,800
□ 講演料	番頭舎 服部 巨様	¥132,000	¥132,000
□ 資料作成費	ワーク資料10円×3枚×108名	¥3,240	
□	ワーク資料10円×1枚×75名		¥750
□ 備品等	講師用飲み物（控室用、登壇時用）	¥280	¥280
□ 予備費		¥15,680	
□			
計		¥165,000	¥146,830

収入	¥165,000	支出	¥146,830	残金	¥18,170
----	----------	----	----------	----	---------

※残金 18,170 円は全体事業費に返金させていただきます。

※懇親会費は本会計に計上しない為、詳細は別途下記の通り記載。

□ 懇親会について			
開催店舗	すし居酒屋湊		
項目	明細	予算額（税込）	決算額（税込）
□ 懇親会費	6,000円×106名	¥636,000	
□	6,000円×34名		¥204,000

鈴鹿YEG 1月度例会

地域活性化委員会

■（１）日 時 ：令和7年1月16日（木）19：30～21：30

■（２）場 所 ：鈴鹿商工会議所4階大ホール

■（３）趣 旨 ：鈴鹿の魅力を学び、それを発信できる知識や経験を持つことは、青年経済人として大切だと考えます。しかし、地域で活動する我々が、その魅力を十分に理解し伝えられているでしょうか？今例会では、YEGメンバーが鈴鹿の魅力を体感し、共有・学習することで、各々の理解度を深めます。例会を通し、さらに鈴鹿の魅力を発信できる存在となり、地域活性化につなげることを目的とします。

□（４）内 容 ：テーマ『鈴鹿YEG 格付けチェック』
～鈴鹿一流青年経済人 そっくりさんはいないよね!?～

第一部 鈴鹿の魅力学習

チームごとの回答で鈴鹿市の基礎知識をテストし再確認していただく

A～Dの4択テスト（10問）

鈴鹿市の地理・歴史・文化の基礎知識をテスト形式で回答していただくことで学びにつなげる

（例）鈴鹿市は三重県で何番目の面積か？ A. 1番 B. 4番 C. 8番 D. 12番

大黒屋光太夫は現在のどの国へ漂流したか？ Aロシア B中国・・・など

第二部 格付けチェック

チームごとに回答者を2名選出、その場で回答しA/Bどちらかの部屋へ移動いただきます。

回答チーム以外の回答者は耳栓・目隠ししてその場待機。

設問は五感をつかった体感型のものを用意し知識と実物のすり合わせを行います。

回答者以外のチームメンバーは席にて同じ問題を体感し考えていただきます（回答権はなし）。飲食物についても同様の物を用意します。答え合わせは地域メンバーが実際に取材し、答え以上の情報を提供し知識をアップデートしていただきます。

・設問案

◇鈴鹿産お茶とペットボトルのお茶

◇ザク豚と普通の国産豚

◇F-1エンジン音とスーパーフォーミュラ

◇8耐エンジン音とモトクロスのエンジン音

◇伊勢型紙と和紙

など

第三部 格付け発表

※ 芸能人格付けチェック！を鈴鹿YEG版で行います。第一部では鈴鹿の魅力・知識をおさらいしていただきます。基礎知識を再確認していただき知識をベースアップします。第二部で格付けチェックを行います。参加メンバーは8チームに分かれていただきます（地域活性化でシャッフル）。各グループ2人で1つ（A・B）で回答し両袖の倉庫（部屋A・Bとする）に移動していただきます。部屋A・Bと会場はZOOMでつなぎプロジェクター投

影にて中継します。回答者以外の回答者は目隠し・耳栓しその場待機。問題は合計5問程度とし格付けに応じて扱いを変えます。第三部で格付け発表を行い一flow青年経済人には記念品を進呈します。

□ (5) タイムスケジュール

- 17:00 委員会メンバー集合、会場準備・リハーサル
- 19:00 受付開始 (受付 磯上・平子・小島)
- 19:30 開会の辞 (鈴木)
- 19:31 通常例会 (司会 伊藤・幸野)
 - 1. 青年部会歌斉唱 (全員)
 - 2. 『綱領』朗読・『指針』唱和 (小野寺副会長)
 - 3. 会長挨拶・報告・三重県連報告 (泉会長)
 - 4. 日本YEG報告 理念形成委員会 (森出向理事)
 - 5. 東海!!よりむすび委員会 出向報告 (櫛田副会長)
 - 6. 三重県連交流委員会「魁塾」出向報告 (中島委員長)
 - 7. 委員会報告並びに委員会活動について
 - 8. 3分間スピーチ 桐生常朗 (総務DX推進委員会)
恩田将成 (ビジネス向上委員会)
 - 9. その他報告事項
- 20:05 例会開始・1月度例会『鈴鹿YEG 格付けチェック』趣旨説明 (玉田委員長)
- 20:08 第一部 鈴鹿の魅力再確認
答え合わせ
- 20:33 第二部 格付けチェック
- 21:15 第三部 格付け発表・まとめ
- 21:25 アンケート
- 21:26 出席率発表 (総務DX推進委員会)
- 21:27 監事講評 (山田監事)
- 21:30 閉会の辞 (山本)
集合写真

□ (6) 例会看板について プロジェクターにて投影

- (7) 懇親会 : (担当) ビジネス向上委員会
(場所) 居酒屋 友蔵
(会費) 6,000円 (税込)
キャンセルポリシー: 当日のキャンセルは全額負担とする。
なお、キャンセル者の代金は所属委員会の委員長にて立替とする。

- (8) その他
 - ・調理について: 調理は夕丘様の厨房をお借りして行います。
 - ・服装について: 自由 (地域メンバーはYEGブルー)

事業名	1月度例会 鈴鹿YEG 格付けチェック		
担当	地域活性化委員会	作成者	玉田 篤範

□ 収支予算

□ 収入の部		
項目	明細	金額（税込）
□ 委員会事業費	1月度例会として	¥20,000
□ 全体事業費		¥5,000
□		
□		
□		
□		
計		¥25,000

□ 支出の部		
項目	明細	金額（税込）
□ 会場費	鈴鹿商工会議所4階大ホール	¥5,000
□ マスク	目隠し用 700円×2	¥1,400
□ 耳栓	60組（120個）1,500円×2	¥3,000
□ ザク豚バラ肉	380円/100g 1kg	¥3,800
□ 国産豚バラ肉	275円/100g 1kg	¥2,750
□ 茶葉	100g	¥2,000
□ お茶ペットボトル	2L×3本	¥900
□ つまようじ	200本	¥200
□ 紙コップ 小	500個	¥2,000
□ 伊勢型紙		¥500
□ 和紙		¥500
□ 予備費		¥2,950
計		¥25,000

※懇親会費は本会計に計上しない為、詳細は別途下記の通り記載。

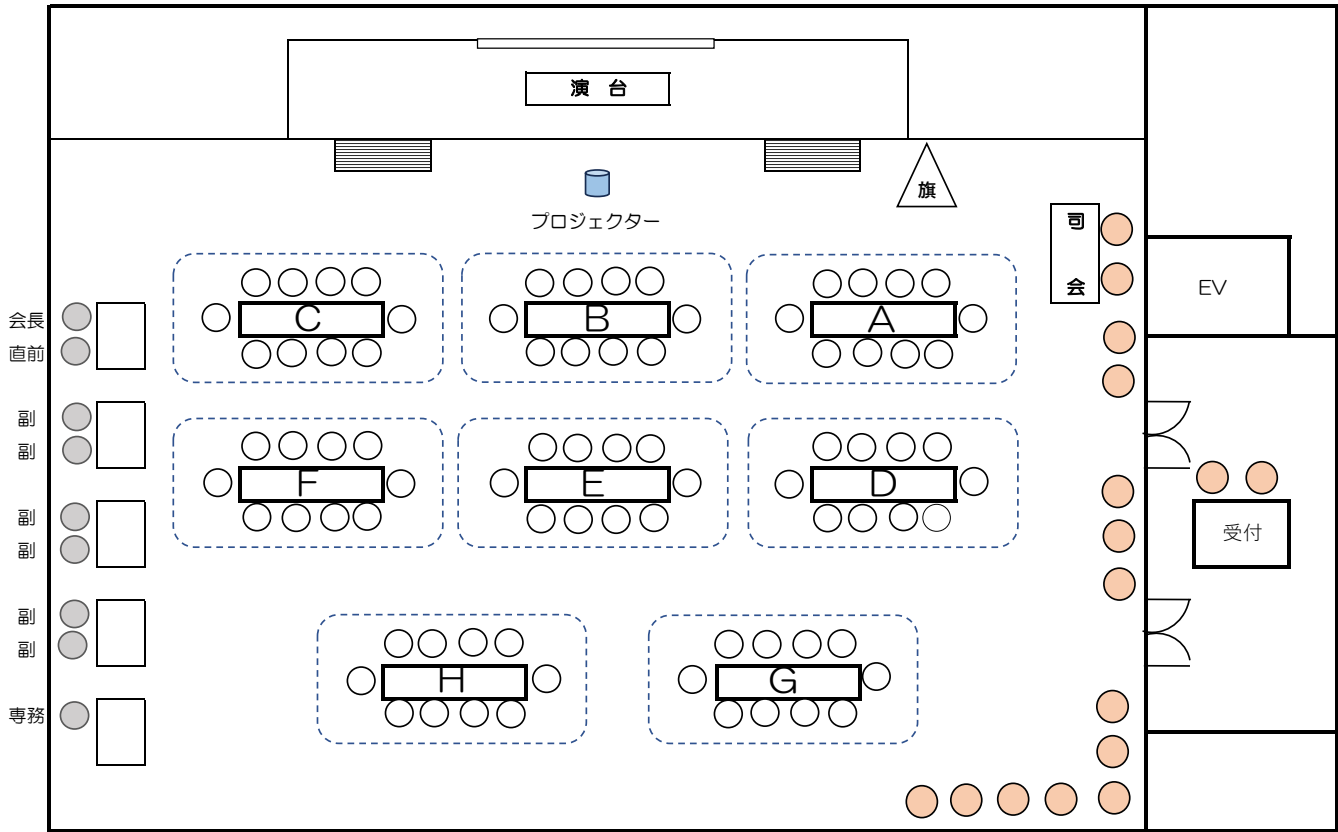
□ 懇親会について		
開催店舗	居酒屋 友蔵	
項目	明細	金額（税込）
□ 懇親会費	6,000円×108名	¥648,000
□		

質疑応答事項記録

月度	質疑	月度	回答
10	日本酒は難しいのではないかな？	10	吐き出す、もしくは地域メンバーが送迎する
10	誰がGACKTをするのかな？	10	重要課題なので十分な検討が必要
10	別室にモニター中継など難しいのでは？	10	地域メンバーで対応します
10	第一部の学びが生きる内容で第二部に	10	検討します
10	先にクイズをした後学ぶ方がいいのでは？	10	検討します
10	タイムスケジュールが厳しそう	10	タイトな運営になると思うので十分なりハーサルを行います
10	楽しい内容ではあるがしっかりとした学びがあるものにすること	10	例会である以上そのように企画します
11	一部と二部の内容が似ている	11	知識と体感で違う内容にする
11	調理はどこでするのかな？	11	夕凧様の厨房をお借りします
11	会議所は火気厳禁、電気もプレイカー注意	11	知りませんでした。注意します。

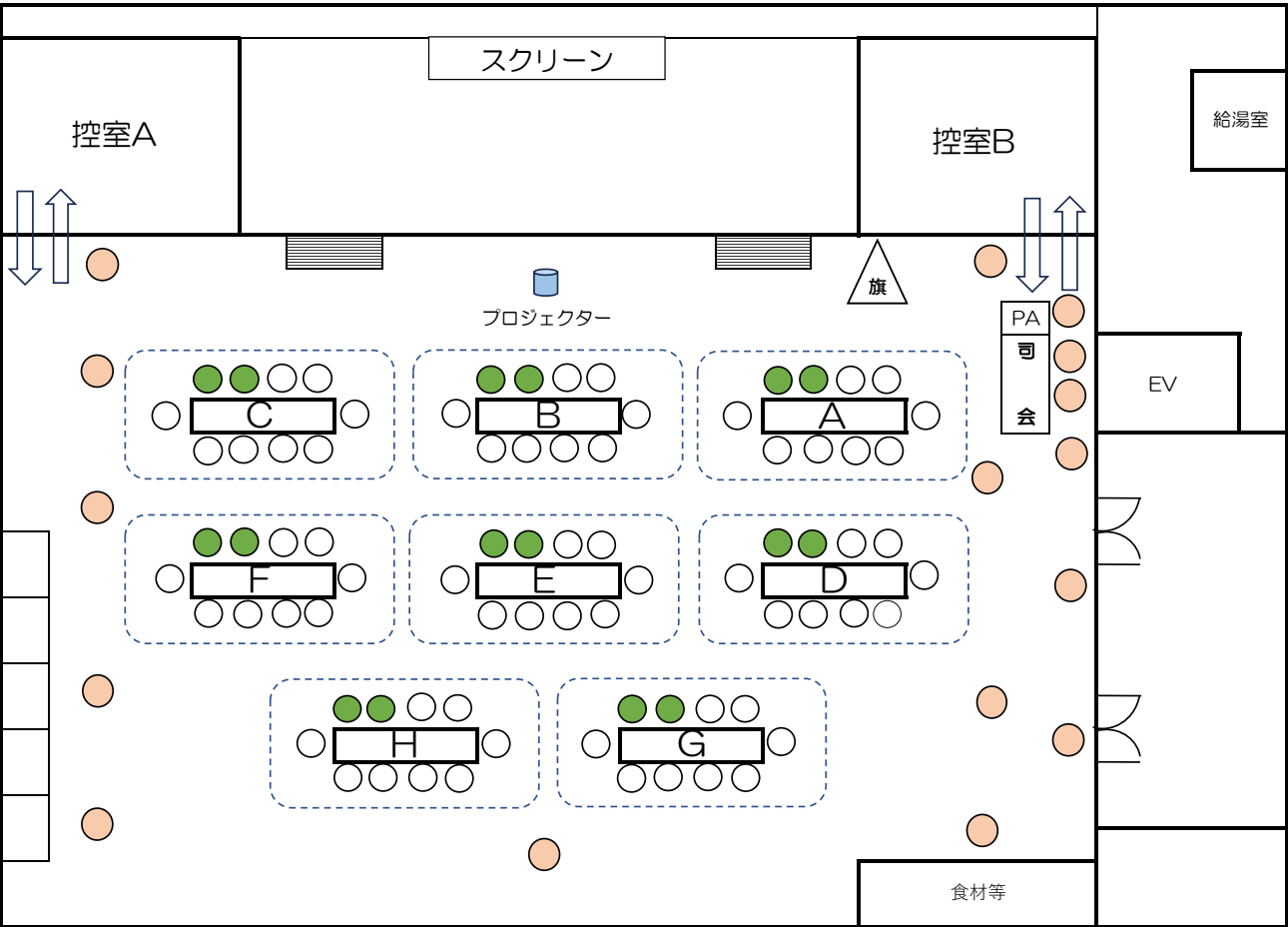
【 通常例会 】

○ … 青年部メンバー
● … 地域活性化委員会



【企画例会】

● … 回答者



鈴鹿 YEG 2月度例会 (案)

ビジネス向上委員会

□ (1) 日 時 : 令和7年2月17日 (月) 19:30~21:30

□ (2) 場 所 : 商工会議所4F大ホール

□ (3) 趣 旨 : 今のご時世「ハラスメント」という言葉で溢れています。
あなたの会社ではハラスメントが起っていませんか・・・？
知らないうちにあなたや社員の言動がハラスメントに該当している可能性があります。
本例会では自身のハラスメントに対する知識を増やしビジネスシーンでの言動を学び、自社業へ活用することを目的とします。

□ (4) 内 容 : タイトル 『 NOハラ!! 』 (案)

第1部 【ハラスメントを知る】

講師・ソレイユ経営法律事務所内田弁護士による解説
内容

ハラスメントの現状

- ・ハラスメントとは？
- ・昔と今の違い
- ・会社を与える影響
- ・珍しいハラスメントの紹介 など

第2部 【このような言動はハラスメント!!】

- ・ハラスメントになりそうな状況をこちらから提供し、それがどのようなハラスメントなのかをグループディスカッションで考察する。

例：・従業員に短髪にしてくるように指示した
・会社の忘年会に参加を強制した など

上記のように仕事上で遭遇しやすい状況を10個ほど用意し、その中でハラスメント度合いが高い順にグループ内でランキング付けしてもらい発表してもらおう。
事前に内田弁護士に10個の状況を共有し、賠償額の高い順や開期の長い順などでランキング付けしたものをハラスメント度合とします。
その答え合わせと状況の解説を内田弁護士に過去の裁判例などを踏まえて解説して頂きます。

講師予定

「四日市のソレイユ経営法律事務所」所属の内田悠希弁護士



略歴

平成15年 三重県立四日市高等学校卒業
平成19年 慶応義塾大学経済学部卒業
大学卒業後、総合不動産会社に勤務
平成26年 京都大学法科大学院卒業
平成27年 司法試験合格
平成28年 最高裁判所司法研修所修了（69期）
弁護士登録（登録番号54160）
平成29年 ソレイユ経営法律事務所入所

参考文献



「ハラスメントの解剖図鑑」

著者 宮本 剛志

□（5）タイムスケジュール

- 16:00 委員会メンバー集合、会場準備
- 19:00 受付開始 [受付]
- 19:30 開会の辞 [委員会メンバー]
- 19:31 通常例会 [司会]
1. 青年部会歌斉唱 (全員)
 2. 『綱領』朗読・『指針』唱和 (前田副会長)
 3. 会長挨拶・報告・三重県連報告 (泉会長)
 4. 日本YEG報告
理念形成委員会 (森出向理事)
 5. 東海！！よりむすび委員会 ()
 6. 三重県連交流委員会「魁塾」出向報告 ()
 7. 委員会報告並びに委員会活動について
 8. 3分間スピーチ 植高 信彦 (未来創造委員会)
平子 史 (地域活性化委員会)
 9. その他報告事項
- 20:05 趣旨説明
- 20:07 第1部
- 20:37 第2部
- 21:15 内田講師まとめ

21:20 委員長まとめ
21:25 アンケート
21:26 出席率発表（総務DX推進委員会）
21:27 監事講評（〇〇監事）
21:30 閉会の辞 [委員会メンバー]

□（6）その他 服装

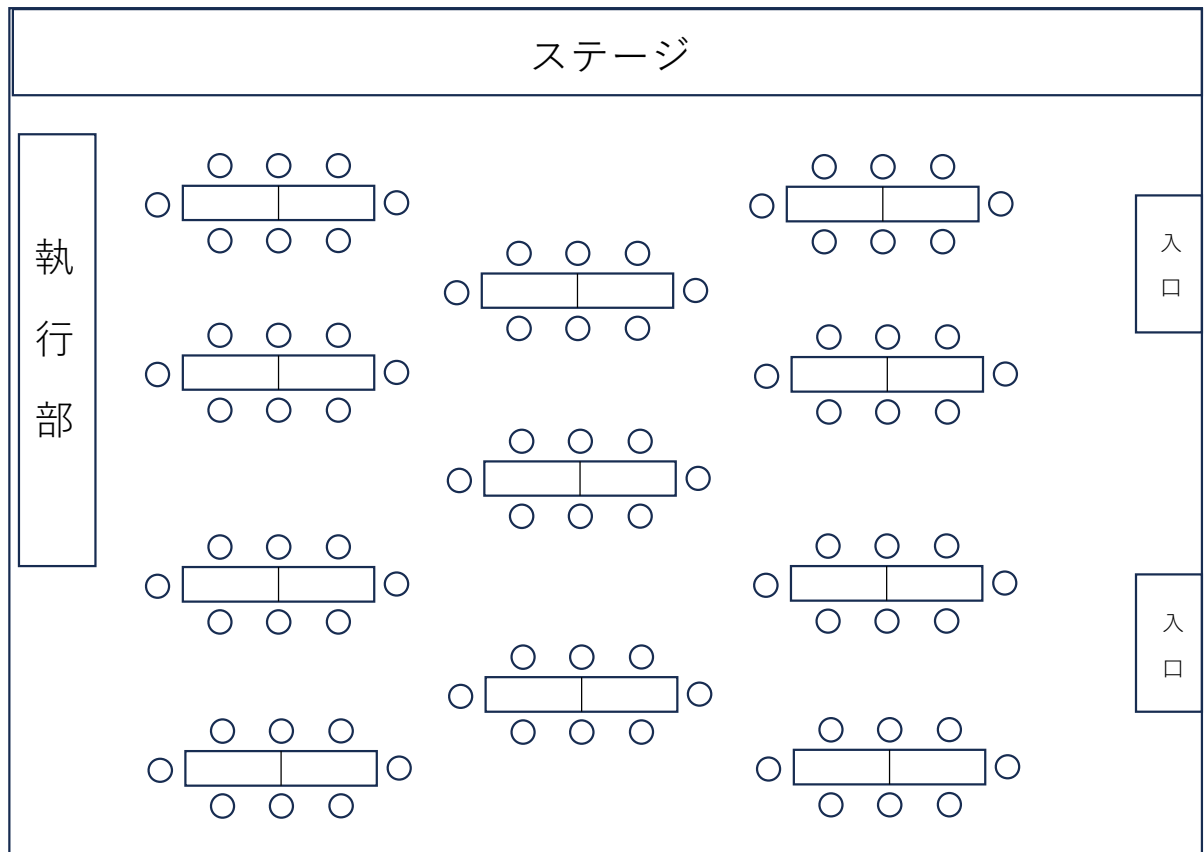
服装：スーツ

□（7）懇親会：（担当）組織活性化委員会

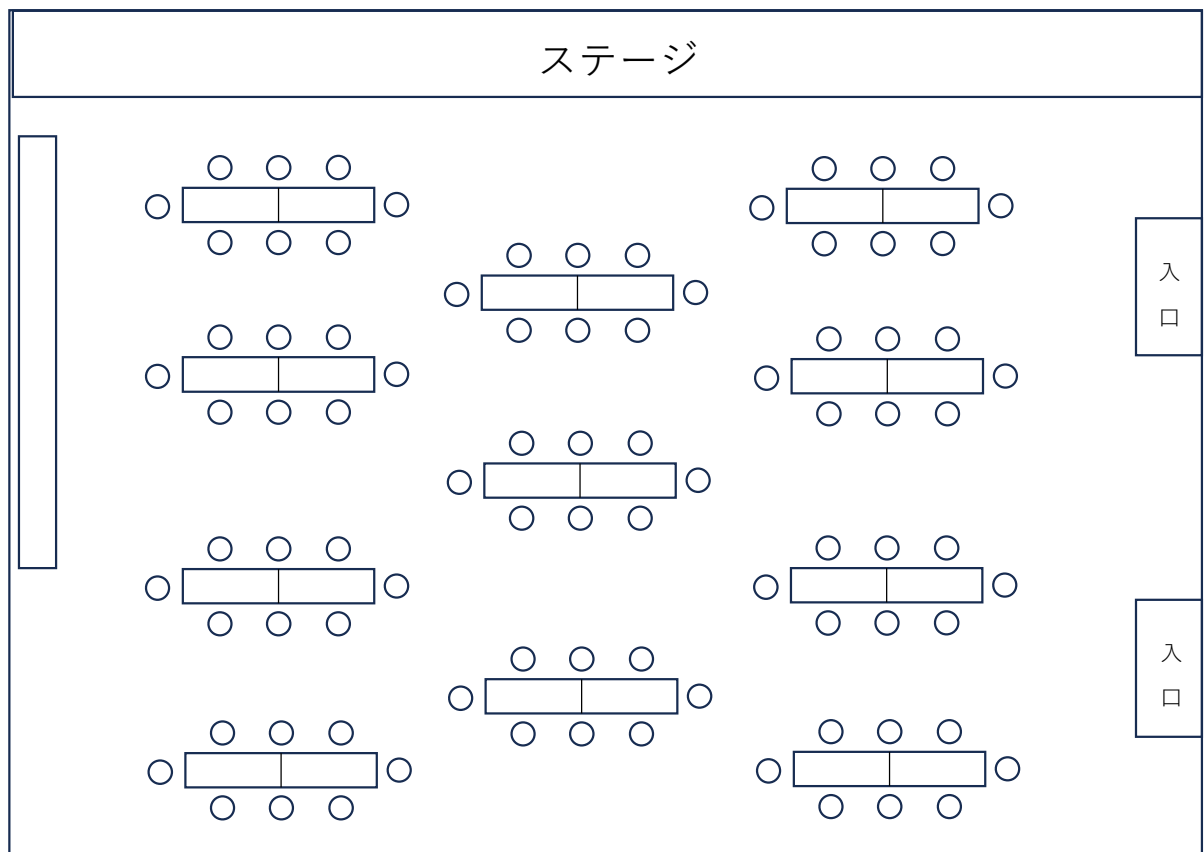
（場所） 未定

（会費） 未定

【通常例会時】



【2月度例会時】



講師候補

四日市のソレイユ経営法律事務所所属 内田悠希弁護士



略歴

平成15年	三重県立四日市高等学校卒業
平成19年	慶応義塾大学経済学部卒業
大学卒業後、	総合不動産会社に勤務
平成26年	京都大学法科大学院卒業
平成27年	司法試験合格
平成28年	最高裁判所司法研修所修了（69期）
弁護士登録	（登録番号54160）
平成29年	ソレイユ経営法律事務所入所

候補理由

- 経営法律事務所という名前の通り、経営上での案件を多数扱っておりハラスメントに関して精通している。
- 過去にも講義をした実績がある。
- 地元の中小企業を中心とした案件が多いので、青年部メンバーの事業規模と似ている可能性が高い
- 桑名の青年会議所に所属している為に会に対する理解がある。（来年度の委員長予定者）
- 四日市の法律事務所ということで今後メンバーの事業の相談に直結する可能性がある。
- 講師料が安い
- 密に連絡が取れるために、委員会の意向を汲んで例会に取り組んで頂ける。
- 参考文献も購入して取り組んで頂ける。
- 完全な講義をしてもらうというよりも監修のような方を探していたのでその条件にも一致している。

その他講師候補

一般社団法人 日本ハラスメント協会の派遣講師による講義



評価点

- ・ ハラスメントを専門的に扱っている。
- ・ 企業や団体などで講義を多く行っており実績が多数ある。
- ・ こちらの要望に応じた講義をして頂ける。

懸念点

- ・ 実際に会って綿密な打ち合わせが出来るかは未定。
- ・ 金額が高い。

別途資料添付

参考文献「ハラスメントの解剖図鑑」の著者 宮本剛志さまの講義



評価点

- ・ 今回の参考文献なので、内容に沿った講義をして頂ける。
- ・ ご自身で会社を運営し、講師の実績も多数ある。
- ・ 参考文献の深いところまで内容を聞ける。

懸念点

- ・ 実際に会って綿密な打ち合わせが出来るかは未定。
- ・ 金額が日本ハラスメント協会ほどではないが高い。
- ・ 令和7年2月17日が空いてない。

別途資料添付



鈴鹿商工会議所青年部 御中

2020年6月から施行 パワハラ防止法に対応
「ハラスメント研修ご提案書」



japan harassment association
日本ハラスメント協会

japan harassment association

2020年6月パワハラ対策が義務化(パワハラ防止法) 厚労省方針 『企業に防止措置を義務づけ』

-指針で想定されている具体的なパワーハラスメント対策 必須措置 -

- ・ハラスメント相談窓口を定め周知する(社内対応は担当者を定め研修を実施) ※厚労省は外部委託を推進
- ・ハラスメント調査体制の整備・専門スタッフの確保 解決が困難な場合、第三者機関に外部委託すること
- ・パワーハラスメント防止研修を定期的の実施し再発防止を図る
- ・ハラスメント事案をすぐに調べ、被害者を保護、不利益の回復、加害者を懲戒、引き離す配置転換等の措置
- ・パワーハラスメント加害者への懲戒規定を就業規則に定め、厳正に対処する方針を社内に周知する
- ・被害者、加害者のプライバシーは守られることを社内報、冊子等に掲載して配布・周知
- ・相談したことを理由に解雇等の不利益取り扱い禁止の旨を就業規則、社内報、冊子等に掲載して配布・周知

『対策に取り組まない企業には、**厚労省**が**是正指導**や**是正勧告**などの**行政指導**をして改善を求める。それにも従わなければ、**企業名を公表**することができるとの規定も設ける』

japan harassment association



japan harassment association
日本ハラスメント協会

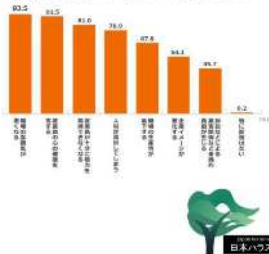
ハラスメント研修資料(イメージ)

日本全体を知る 職場のハラスメント被害状況

職場のハラスメントによる被害件数は年々増えている。事理非難被害等に関する被害は増加傾向にあり、平成24年度には被害内容の中でパワハラがトップとなり、引き続き増加傾向にあります。



ハラスメントが職場や企業に与える影響については、「被害者の意識が高くなる」(93.5%)、「従業員の心の健康を害する」(91.3%)の2項目が9割を超えて高く、ハラスメントが企業にとっても従業員にとってもマイナスしかないことが明らかです。



●ハラスメント防止研修サービス

(パワーハラスメント研修・セクシャルハラスメント研修・マタニティハラスメント研修)

貴社に訪問して集合型ハラスメント防止研修をさせていただきます

当協会のハラスメント研修 費用は従業員数が多くても料金は変わりません

1つのグループに受講者を多く集めることで安価なご予算で実施が可能です

当協会ではハラスメント研修時間を60分・120分と比較的、研修時間を短くすることで集中力を高め大切な部分を記憶に残る研修になるように心がけています。

当協会はオーダーメイド型ハラスメント研修を推進しております

パワハラに焦点をあてる、セクハラに焦点をあてる、経営層、管理職、新入社員に向けた内容にする等) ※貴社の現状に合わせてハラスメント防止研修の内容をカスタマイズできます。お打ち合わせで貴社の社風等を考慮、過去に実施したハラスメント研修がございましたら内容はヒアリングした上で次のステップに向けたハラスメント研修の内容を盛り込んだ資料をオリジナルで作成いたします

japan harassment association



大手企業 ハラスメント防止研修 導入事例(担当者の声)

(担当者の声) 全国の拠点とテレビ会議でつなぎハラスメント研修を中継効率良く、安価で000人規模の従業員がハラスメント研修を受講できた

(担当者の声) ハラスメント研修オーダーメイドの資料もハラスメント研修の料金に含まれているのは安い。研修内容の打ち合わせも数回行いましたので当社が希望するハラスメント研修内容とのズレがなく期待通りで実施してよかった。以前、別の会社にハラスメント研修を依頼して研修当日にふたをあけてみると、過去に実施したハラスメント研修内容とほとんど同じで失敗したことがあります。



japan harassment association
日本ハラスメント協会

japan harassment association

選べる！ハラスメント研修のパターン

①一般的な集合型ハラスメント研修 ②オンライン研修

貴社に訪問して集合型ハラスメント研修、又はZoom等を繋いで完全オンラインで実施する研修

研修場所：貴社に講師出張 or オンライン研修

研修内容：オーダーメイド

研修時間：60分・90分・120分がおすすめ

研修に参加する従業員数が多くても料金は変わりません。

実施する研修時間により料金変動します。1つのグループに受講者を多く集めることで安価なご予算で実施が可能です。参加人数に制限はありません。研修資料はPDFデータで送付いたしますので必要な場合は貴社にて印刷をお願いします。

60分（対面研修） 27.5万円（税込） / （オンライン研修） 22万円（税込）

90分（対面研修） 33万円（税込） / （オンライン研修） 27.5万円（税込）

120分（対面研修） 38.5万円（税込） / （オンライン研修） 33万円（税込）

※参加人数制限なし。実施場所により交通費・宿泊費が別途必要となり場合があります

japan harassment association



japan harassment association
日本ハラスメント協会

japan harassment association

選べる！ハラスメント研修のパターン

③ハラスメント研修動画コンテンツ販売 (PDF資料データ付き)

パハラ防止法の基礎知識、男女雇用機会均等法の基礎知識(セクハラ・マタハラ)、ハラスメント相談員の基礎知識が学べます。

【人気の理由】ハラスメント研修動画コンテンツを貴社で保有できるため、従業員の欠勤、復職等、従業員の入れ替わりにも対応可

研修場所: オンライン受講のため指定場所なし

研修内容: パハラ防止法・男女雇用機会均等法(セクハラ・マタハラ)・ハラスメント相談員向け研修

研修時間: 1時間23分

閲覧期限: なし

納品方法: YouTube上で閲覧できる限定公開 URL 又は MP4 形式の動画をメールにてお送りいたします

社内で初めて実施するハラスメント研修やハラスメント対策を実施してから5年以内程度の企業に最適なコンテンツです

「ハラスメント研修動画 費用」は従業員数により料金変動します

従業員1000人以下	15万円 (税別)	16.5万円 (税込)
------------	-----------	-------------

従業員1000人以上	20万円 (税別)	22万円 (税込)
------------	-----------	-----------

従業員10000人以上	25万円 (税別)	27.5万円 (税込)
-------------	-----------	-------------

japan harassment association

ハラスメント研修動画コンテンツのサンプルページ

japan harassment association
日本ハラスメント協会

JHA
一般社団法人
日本ハラスメント協会
Japan harassment Association

JHA
一般社団法人
日本ハラスメント協会
Japan harassment Association

職場におけるパワーハラスメント(定義)の確認

職場において行われる1優越的な関係を背景とした言動であって、

2業務上必要かつ相当な範囲を超えたものにより、

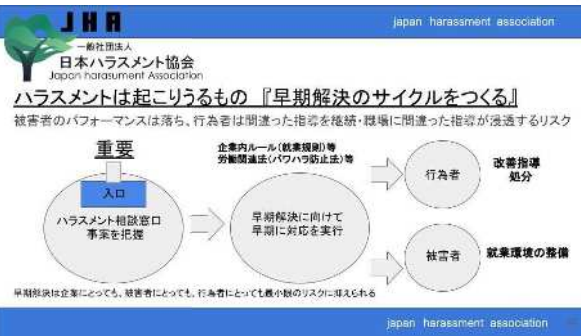
3労働者の就業環境が害されるものであり、1から3までの要素を全て満たすもの

なお、客観的にみて、業務上必要かつ相当な範囲で行われる適正な業務指示や指導については、職場におけるパワーハラスメントには該当しない

ハラスメント研修オンライン

- パワハラ防止法
- 男女雇用機会均等法
- ハラスメント相談窓口対応

監修：一般社団法人日本ハラスメント協会



【ハラスメント研修動画 活用例】

- 社内イントラネットにハラスメント研修動画をアップロードして従業員が各自受講する
- 従業員にメールにて動画URLを送信して各自受講する
- 従業員が集合して会議室等のモニターでハラスメント研修動画を再生、各自のパソコン、スマートフォン等で再生して受講する



japan harassment association
日本ハラスメント協会

japan harassment association

選べる！ハラスメント研修のパターン

④ハラスメント研修動画コンテンツ販売＋

ハラスメント研修オンライン(30分～60分程度)の組み合わせ

【ハラスメント研修オンライン 活用事例】

- ハラスメント研修動画コンテンツを貴社従業員が集合して閲覧後、当協会の研修講師とZOOM・Teams等のオンライン会議システムで繋がります
- 30分～60分程度、ハラスメント研修後グループディスカッションを実施する場合、各グループの発表に対する解説やハラスメント研修の全体的な事に関する質疑応答に対応する等、ハラスメント研修動画コンテンツとハラスメント研修オンラインを組み合わせたオーダーメイド研修も実施可能

30分 10万円（税別）11万円（税込） ※ハラスメント研修動画コンテンツ購入の場合のみ適用可

60分 20万円（税別）22万円（税込）

ご希望の研修パターンをご相談下さい

japan harassment association



japan harassment association
日本ハラスメント協会

japan harassment association

取引先実績(一例)



japan harassment association



japan harassment association
日本ハラスメント協会

japan harassment association

取引先実績(一例)



Osaka Metro



SHIMADZU

Excellence in Science



日清食品ホールディングス



伊藤忠エネクス

Panasonic

水まわりって、大切だから

Takara standard



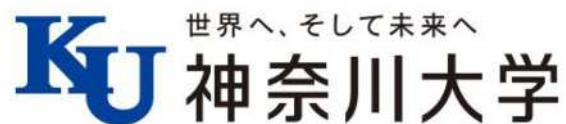
japan harassment association



japan harassment association
日本ハラスメント協会

japan harassment association

取引先実績(一例)



japan harassment association



japan harassment association
日本ハラスメント協会

japan harassment association

取引先実績(一例)

TBS

0テレ


tv asahi

MBS

ytv

NHK

ABC 朝日放送

ABEMA®


CHUKYO TV

japan harassment association



japan harassment association
日本ハラスメント協会

japan harassment association

取引先実績(一例)

読賣新聞

小学館
SHOGAKUKAN



よしもとブロードエンタテインメント
YOSHIMOTO BROAD ENTERTAINMENT CO.,LTD.

朝日新聞社

J-WAVE 81.3FM

BuzzFeed
J A P A N

東スポ

japan harassment association



japan harassment association
日本ハラスメント協会

japan harassment association

『日本ハラスメント協会』 設立の目的

本会は、ハラスメント行為による労働環境の悪化を防止するため第三者機関として被害者、行為者、会社の三者間に必要に応じて助言を行い、企業・団体と共にハラスメントのない日本の労働社会を目指すことを目的とします。

一般社団法人日本ハラスメント協会（本部事務局）

〒550-0012 大阪市西区立売堀1-4-12 立売堀スクエアビル8F(大阪・本町カウンセリングルーム)

TEL 06-6556-6413(代表) TEL 050-5359-8520(お取引先専用) FAX 050-3588-1422

(東京オフィス) TEL 03-4570-1249

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町 4-10 京成日本橋富沢町ビル 3F(東京・日本橋カウンセリングルーム)
(カウンセリングルーム)

・神戸・三宮 〒650-0011 神戸市中央区下山手通2丁目13-3 建創ビル9F

・京都・烏丸 〒604-8221 京都市中京区錦小路通室町西入天神山町280番地

・福岡・博多 〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東1-13-17

・名古屋・伏見 〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄2-2-1 名古屋広小路伏見中駒ビル5F

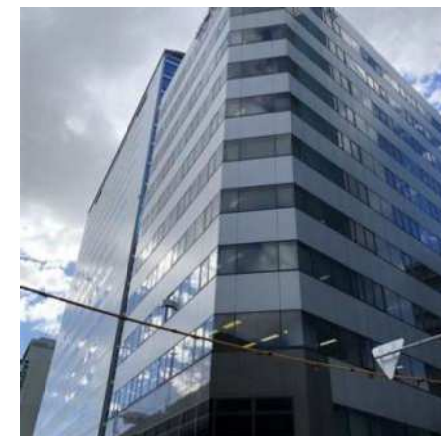
・神奈川・横浜 〒231-0861 神奈川県横浜市中区本町4-168

・千葉・津田沼 〒274-0825 千葉県船橋市前原西2-14-2 津田沼駅前安田ビル(別館)2F

・埼玉・川口 〒332-0023 埼玉県川口市飯塚1-2-16

・法人設立日 令和2年2月4日 ハラスメント専門家・代表理事 村寄 要

・スタッフ 約150人 研修講師・有資格登録カウンセラー含む(公認心理師・シニア産業カウンセラー・産業カウンセラー・臨床心理士等)



japan harassment association

御 見 積 書

発行日 令和6年12月9日

鈴鹿商工会議所青年部 御中



ご依頼の件につきまして、下記のとおり御見積申し上げます
ご検討の程、よろしくお願い申し上げます

一般社団法人日本ハラスメント協会
登録番号:T 8120005021419
〒550-0012
大阪市西区立売堀1-4-12
立売堀スクエアビル8F
TEL 06-6556-6413(代表)
FAX 050-3588-1422

総合計額(税込み)

¥330,000

(単位:円)

No.	サービス名/業務名	数量	単位	単価	金額
1	【対面】ハラスメント研修(仮:90分)	1	件	300,000	300,000
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
				小計	300,000
				消費税(10%)	30,000
				総合計(税込)	330,000

備考:

ご不明な点がございましたら、担当(村寄)までお問い合わせください。

講師候補の宮本さまとのメールのやり取り

初めまして。三重県の鈴鹿商工会議所青年部という団体に属している伊藤と申します。
この度、2月にハラスメントに関する会を開こうと思い「ハラスメントの解剖図鑑」を読
ませて頂きました。
大変、参考になりました。

そこから宮本さまの会社があることを知り、HP を拝見したところセミナーなどもやって
いると書かれていたので教えて頂きたいのですが、もし宮本さまをお招きして講師をして
いただくとしたら講師代はどれくらいでしょうか？それと講師として来ていただく以外
に、何か方法はありますでしょうか？
不躰な質問になりますが、教えて頂けると幸いです。
よろしくお願い致します。

伊藤

鈴鹿商工会議所
伊藤 朋広様

はじめまして。
メンタル・リンクの宮本です。
お問い合わせいただき、ありがとうございます。

また、拙著を読んでいただいたとのこと、誠にありがとうございます。
経営者や管理職の方々のご支援が少しでもできればと思い書きましたので
嬉しいです。心理職として現場にいてここは抑えてほしいという点をまとめました。

さて、ご相談いただいた件ですが、2月は25日午前中オンライン以外は
空けることができません。もしくは、土日となってしまう。空いている日程であれば訪問も可能です。

折角のご相談にも関わらず2月は限定となってしまう申し訳ございません。
今後ともお役に立てることがあれば、何なりとお申し付けくださいませ。
貴所に伺うことも可能です。

念のため目安をご案内します。
通常は、公的機関や貴所のような社会的存在である組織の方々の場合は以下としております。
目安: 2時間12万円(税別)
※出張交通費等は別途かかります。オンラインの場合、テクニカルサポートを弊社で用意する際には別途
費用がかかります。

講師料に関しましては商工会議所様の場合には
規程があると思いますので、それに則って対応できる範囲で行っておりますのでご安心くださいませ。
なお、CC に弊社事務局及び私の Gmail を入れさせていただきました。

また何かございましたら何なりとご相談くださいませ。

事業名	2月度例会 NO！ハラ（案）		
担当	ビジネス向上委員会	作成者	伊藤 朋広

□ 収支予算（案）

□ 収入の部		
項目	明細	金額（税込）
□ 委員会事業費		¥20,000
□ 全体事業費		¥25,000
□		
□		
□		
□		
計		¥45,000

□ 支出の部		
項目	明細	金額（税込）
□ 会場費	鈴鹿商工会議所4F大ホール	¥5,000
□ 資料用紙代	10グループ×10枚 100枚	¥1,000
□ 備品など	講師用飲み物（控室用・登壇時用）	¥280
□	講師手土産	¥4,950
□	講師代	¥30,000
□ 予備費		¥3,770
計		¥45,000

※懇親会費は本会計に計上しない為、詳細は別途下記の通り記載。

□ 懇親会について		
開催店舗		
項目	明細	金額（税込）
□ 懇親会費	6,000円×108人+1名（内田弁護士）	¥654,000
□		

質疑応答事項記録

月度	質疑	月度	回答
12	誰か外部の監修となる人は付けるのでしょうか？	1	前回と内容が変わり、監修者を付けることにしました。
12	インターネットでの情報のみではなく書籍などでの出典を明確にして欲しい。	1	参考文献を記載させて頂き、監修者も付けることにしました。
12	答えのない議論になる可能性があると思いますがいかがですか？	1	内容の変更に伴い、ある程度明確な答えがある内容になったと思っています。
12	サブタイトルは要りますか？	1	撤廃しました。
12	服装はスーツの方が良いのではないのでしょうか？	1	今回、講師例会になるのでスーツに変更の予定です。

鈴鹿YEG 3月度例会（案）

組織活性化委員会

- （１）日 時：令和7年3月17日（月）19：00～21：00
- （２）場 所：鈴鹿商工会議所4F大ホール
- （３）趣 旨：鈴鹿商工会議所青年部の活動にご尽力いただき、数々の歴史を創りあげた先輩方が卒業されます。その功績に敬意と感謝の気持ちを込めて送り出します。また、年間活動報告を行うことで事業を振り返り、青年部の今後の成長に繋げることを目的とします。
- （４）内 容：タイトル『令和6年度3月度例会卒業式』
- 1 各賞発表
 1. 委員会出席率No.1委員会発表 ※1年を通して出席率の一番高かった委員会
 2. 例会出席率No.1委員会発表 ※例会の出席率が一番高かった委員会
 3. 例会100%出席者発表 ※例会出席率が100%の会員
 - 2 令和6年度卒業式 卒業生（8名）
真弓 和久 君 山野 真一 君 山川 武志 君 菊地 隆 君
松林 大樹 君 徳丸 敏行 君 岡田 圭 君 儀賀 亮 君
- （５）タイムスケジュール（案）
- 16：00 委員会メンバー集合・準備
16：30 リハーサル
18：30 受付開始
19：00 開会の辞
19：01 通常例会
1. 青年部会歌斉唱 （全員）
 2. 『綱領』朗読・『指針』唱和 （櫛田副会長）
 3. 会長挨拶・報告・三重県連報告 （泉会長）
 4. 日本YEG 出向報告
ビジネス活性化委員会 （森出向理事）
広報ブランディング委員会 （森出向理事）
 5. 東海!! よりむすび 委員会出向報告 （森出向理事・杉本副会長・櫛田副会長）
 6. 三重県連交流委員会魁塾出向報告 （森出向理事・今井委員長
中島委員長・草深副委員長）
 7. 委員会報告並びに委員会活動報告
 8. 3分間スピーチ （組織活性化 米川 莉央君 ）

(広報ブランディング 未定)

9. その他報告事項

19:30 令和5年度3月度例会開始

19:31 趣旨説明 (副委員長)

19:33 各賞表彰

・委員会出席率No.1 委員会発表

・例会出席率No.1 委員会発表

・例会100%出席者発表 ()

19:45 卒業式開始

開式宣言

思い出スライド (8名)

卒業証書授与

花束贈呈

記念品授与

卒業生より一言

送辞

(泉会長)

答辞

(松林 大樹 君)

閉式宣言

20:55 卒業式終了

20:57 出席率発表

(総務DX推進委員会)

20:58 監事講評

(松林監事・山田監

事)

21:00 閉会の辞

閉会后 写真撮影

□ (6) 委員会役割分担

・未定

□ (7) 思い出スライド

・思い出ムービー8人分上映 (2分程×8名)

□ (8) 卒業記念品

・未定

□ (9) 懇親会 : 場所 すし居酒屋 湊 鈴鹿平田店

※領収書につきましては、店舗にて発行

※当日のキャンセルについては全額の6,000円を徴収させていただきます。キャンセル料につきましては各委員長が委員会メンバー分を当日に立て替えて支払い下さい

□ (10) その他

・ドレスコード: スーツ・バッジ・YEGネクタイ/スカーフ (紺推奨)

・準備物 レッドカーペット・プロジェクター等

国旗・YEG旗・綱領朗読・中期ビジョンバナー・綱領朗読カンペ・ラジカセ・青年部の歌CD、卒業生用紙袋・看板印刷

事業名	令和6年度3月度例会卒業式		
-----	---------------	--	--

担当	組織活性化委員会	作成者	中島 慎之助
----	----------	-----	--------

☐ 収支予算（案）

<input type="checkbox"/> 収入の部		
項目	明細	金額（税込）
<input type="checkbox"/> 委員会予算	3月度例会として	¥20,000
<input type="checkbox"/> 全体事業費	記念品・花束・卒業証書・額縁	¥150,000
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		
計		¥170,000

<input type="checkbox"/> 支出の部		
項目	明細	金額（税込）
<input type="checkbox"/> 会場代	会議所4F大ホール（リハーサル含む）	¥10,000
<input type="checkbox"/> 看板代	横断幕/例会看板	¥11,000
<input type="checkbox"/> 記念品	5,500円×8名	¥44,000
<input type="checkbox"/> 花束	2,000円×8名	¥16,000
<input type="checkbox"/> 卒業証書・額縁	3,000円×8名	¥24,000
<input type="checkbox"/> 委(出)No.1	(ラスク)550円×18(最大数計算)	¥9,900
<input type="checkbox"/> 例(出)No.1	(お茶セット)500円×18(最大数計算)	¥9,000
<input type="checkbox"/> 例会100%	(門蔵)700円×15名(執行部除く)	¥10,500
<input type="checkbox"/> 白手袋	10双入り	¥2,000
<input type="checkbox"/> 卒業生のぼり旗	2,500円×8名	¥20,000
<input type="checkbox"/> 予備費		¥13,600
計		¥170,000

※懇親会費は本会計に計上しない為、詳細は別途下記の通り記載。

<input type="checkbox"/> 懇親会について		
開催店舗	すし居酒屋湊鈴鹿平田店	
項目	明細	金額（税込）
<input type="checkbox"/> 懇親会費	6,000円×110名（事務局2名含む）	¥660,000

質疑応答事項記録

月度	質疑	月度	回答

脱 退 届

鈴鹿商工会議所青年部 御中

私儀 令和 6 年 12 月 31 日をもって下記の理由により
鈴鹿商工会議所青年部会員を脱退させていただきます。

【理 由】

一 身上の都合により

令和 6 年 12 月 20 日

事業所名 (株) ノーマーク

氏 名 吉 田 雅 一



事業報告書

事業名	鈴鹿 YEG サバゲー大会		
日 時	令和 6 年 11 月 27 日（水） 19：00～21：00		
場 所	TOKAI AIRSOFT PARK 三重県鈴鹿市八野町 4 6 2 - 1 0		
担 当	地域活性化委員会	作成者	玉田 篤範
出席者数	29 名	出席率	

【趣旨・目的】

三重県で初のスポンジガンを使って遊べるサバイバルゲーム施設という新しい鈴鹿の施設に注目しながら、チームで共に作戦を考え行動をし、サバゲーを通じて会員同士が交流する事を目的に行いました。

【内 容】

- ・ 1 チーム 6～7 人で 4 チーム編成。
- ・ 故意に顔面や頭部やヒットした人狙わない。
- ・ ヒットした場合は、手を挙げながら 5 秒間しゃがむ。
- ・ 弾が無くなった場合は落ちているのを拾い装填することも可能。
- ・ 長袖・長ズボン・靴を必ず着用。
- ・ 飲酒、飲食の禁止。
- ・ ガムや飴などを口含んだ状態でのプレイは禁止。

※以上の内容でサバゲーを行いました。

【会 費】

- ・ 3,500 円（30 名以上の利用で左記の値段が適用。内訳：施設利用とレンタル代）
- ・ 30 名以下の場合は 5,000 円。（内訳：施設利用とレンタル代）

※今回は、30 名以上の 1 人 3,500 円でプレイしました。

【ゲーム内容】

- ・ 陣取り戦

パトランプを制限時間内に多く光らせたチームの勝利

復活回数：無限

- ・ センターポリタンク押し込み戦

制限時間内に空いて陣地にポリタンクを押し込んだチームの勝利

復活回数：無限

- ・ フラッグ戦

相手陣地の電子ホイッスルを鳴らしたチームの勝利

復活回数：10 回まで

※上記の内容で勝敗を決めました。

【タイムスケジュール】

- 18:00 駐車場や施設への誘導準備
- 18:30 受付 (お金の集計など…若松・服部)
- 19:00 開会の辞 (伊藤 絵美)
- 19:01 会長挨拶
- 19:04 委員長挨拶
- 19:07 ルール説明 (施設職員による挨拶とルール説明)
- 19:15 チームに分かれ移動や作戦を考える
- 19:30 陣取り戦 A vs B 前半開始 A (手前) v s B (奥)
↑ 山本は手前入退場口に誘導、森田は奥の入退場口に誘導
- 19:35 前半終了 (場所の交代)
- 19:37 後半開始
- 19:42 後半終了 (終了後、C と D と入れ替わる)
- 19:45 陣取り戦 C vs D 前半開始 C (手前) v s D (奥)
↑ 若松は手前入退場口に誘導、徳丸は奥の入退場口に誘導
- 19:50 前半終了 (場所の交代)
- 19:52 後半開始
- 19:57 後半終了
- 19:58 作戦会議時間、休憩時間 (A と C は開始 1 分前に入場)
- 20:05 センターポリタンク押し込み戦 A vs C 開始 A (手前) v s C (奥)
↑ 山本は手前入口に誘導、若松は奥の入口に誘導
- 20:10 A vs C 終了 (終了後、B と D と入れ替わる)
- 20:15 センターポリタンク押し込み戦 B vs D 開始 B (手前) v s D (奥)
↑ 森田は手前入口に誘導、徳丸は奥の入口に誘導
- 20:20 B vs D 終了
- 20:21 作戦会議時間、休憩時間 (A と D は開始 1 分前に入場)
- 20:30 フラッグ戦 A vs D 開始 D (手前) v s A (奥)
↑ 徳丸は手前入口に誘導、山本は奥の入口に誘導
- 20:35 A vs D 終了 (終了後、B と C と入れ替わる)
- 20:38 フラッグ戦 B vs C 開始 C (手前) v s B (奥)
↑ 若松は手前入口に誘導、森田は奥の入口に誘導
- 20:43 B vs C 終了
- 20:45 集合写真 (会場内を予定。上から撮影。暗い場合は受付の場所)
- 20:47 片付け (レンタル品の返却・着替えなど)
- 20:55 閉会の辞 (森田 員丈)
- 20:56 解散 (地域活性化委員会メンバーは忘れ物などの見回り)
- 21:00 完全撤収

【所 感】

・出席率について

- ① 各委員会より出席していただきました。
- ② 月末や年末に近い時期という事もあって出席率に影響があったかもしれません。

・良かった点

- ① メンバーに事前資料を渡すことにより当日打ち合わせなどの時間が掛かることなく余裕を持ちながら運営をしっかりと行うことができました。
- ② 各チームに委員会メンバーをファシリテーター兼プレイヤーとして導入したので、入退場の場所を間違える事無く時間通りにアテンドをしながらプレイヤーとしても楽しめました。
- ③ エアガンではなく、スポンジガンを使ったので痛いという声が上がることなく、安全にプレイすることができました。

・反省点

- ① 30 人以下と 30 人以上では、参加費の値段が変更するにも関わらずキャンセル料金は不要と記載しておりましたが、当日 2 名が急遽の欠席となり参加者が 29 名となってしまいました。しかし、欠席者 2 名から参加費をいただくという形で 30 人以上の扱いの料金となりました。
値段変更がある場合は、参加者が〇〇人以下になった場合は、当日欠席に関してはキャンセル料金が発生する場合があると書くべきでした。
- ② 貴重品などを置いてある受付兼控室の場所は鍵をかける場所ではなく、対戦しないメンバーや委員会メンバーが待機することで貴重品を管理する事ができました。事前に確認や受付後は車に保管してもらうなど配慮が欠けていました。
- ③ 参加者全員分のスポンジガンがあったので、AB対CDや全メンバーが一斉にプレイするなどもっと全員参加の企画を入れる事で更に交流できると思いました。

・今後にあたって

急遽の欠席者により値段変更するかもしれないという想定が甘く、今回は急遽欠席メンバーに金銭の負担をかけてしまいました。急遽の欠席や想定外の事は普段から起こるものと考え、もっと深く考え資料や AT に反映させなければ大きな問題に繋がる可能性があると感じました。

キャンセル料金の発生の有無や値段が変わる場合は、必ずそういった一文を今後は記載しメンバーに負担や不信感を持たせないよう事業計画をしなければならないと改めて感じました。

上記の件という問題はありましたが、安全に誰もケガをすることなく「楽しかった」と参加者の笑顔が見られて企画して良かったと思いました。

今後、気を付けるべき点をしっかり考えながら企画をしようと思います。

ご参加いただいた皆様ありがとうございました。

☐検討事項 ☒承認事項

令和6年度【 10 】回度役員会提出

事業名	鈴鹿YEGサバゲー大会		
担当	地域活性化委員会	作成者	玉田 篤範

☐ 収支報告

<input type="checkbox"/> 収入の部			
項目	明細	予算額（税込）	決算額（税込）
<input type="checkbox"/> 会費	3,500円（プレイ代・レンタル代）×50名	¥175,000	
<input type="checkbox"/>	3,500円（プレイ代・レンタル代）×31名		¥108,500
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/> 全体事業費	会場使用料ならびに会場管理費	¥60,000	
<input type="checkbox"/>			¥41,000
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
計		¥235,000	¥149,500

<input type="checkbox"/> 支出の部			
項目	明細	予算額（税込）	決算額（税込）
<input type="checkbox"/> 会費	3,500円（プレイ代・レンタル代）×50名	¥175,000	
<input type="checkbox"/>	3,500円（プレイ代・レンタル代）×31名		¥108,500
<input type="checkbox"/> 会場使用料		¥50,000	
<input type="checkbox"/>			¥31,000
<input type="checkbox"/> 会場管理費		¥10,000	
<input type="checkbox"/>			¥10,000
<input type="checkbox"/>			
計		¥235,000	¥149,500

収入	¥149,500	支出	¥149,500	残金	¥0
----	----------	----	----------	----	----

※残金 〇 円は全体事業費に返金させていただきます。

※懇親会費は本会計に計上しない為、詳細は別途下記の通り記載。

<input type="checkbox"/> 懇親会について			
開催店舗			
項目	明細	予算額（税込）	決算額（税込）
<input type="checkbox"/> 懇親会費			

事業報告書

事業名	第 68 回 青年部ゴルフコンペ		
日 時	令和 6 年 12 月 6 日(金) 8:30 スタート		
場 所	鈴峰ゴルフ倶楽部		
担 当	ビジネス向上委員会	作成者	伊藤 朋広
出席者数	22 名(OB 6 名)	出席率	—

【目的】

ゴルフコンペを通じ会員同士の交流を図り、OB 会員の方々との親睦を深めることを目的としました。

【内 容】

- ① 組数：10 組（4 人×10 組／最大 40 人）
最終人数：現役メンバー16 名 OB メンバー6 名
- ② プレー費（セルフプレー）：プレー費：8,480 円
※昼食付き・フロント精算
- ③ 会費：7,500 円
内訳
親睦ゴルフ会費：5,000 円（パーティー代など）※フロント清算
青年部会費：2,500 円
（景品代 1,950 円 表彰式時ドリンク代 550 円） ※青年部受付精算
- ④ OUT・IN コース
- ⑤ 成績：個人戦 優勝・前田哲君 準優勝・小島庸平君 3 位・子安康文君
チーム戦 優勝〔前田 OB・菊地・西出〕チーム

【所 感】

- ・出席率について

今回の出席率の 17%は高くない数字だと思います。ただゴルフをする人数などを考えた時にこの数字が飛躍的に良くなることは、なかなか無いのではないかと思います。しかしながら、もう少し参加人数を増やす為に声掛けなどをしても良かったと思いました。

- ・良かった点

- ① 鈴峰ゴルフクラブという「いつもの場所」で開催できたので、とてもスムーズに進行できました。
- ② 東海ブロック YEG との同日ということで、タイトなスケジュールになったが委員会メンバーは柔軟に対応できました。
- ③ 限られた金額の中で景品も選定しましたが協賛いただいた物もあったおかげで、景品の数も多くなり、チーム戦なども行えました。

・反省点

- ① もう少しOBの方に青年部ゴルフコンペの方に参加して頂きたかったです。
- ② 事前に青年部受付の領収書を用意するのを忘れ、当日川口さんに持参して頂きました。もっと確認をするべきでした。
- ③ 委員会メンバー内で「ゴルフをしない人」の関りが薄かったと思いました、もう少し巻き込んで事業を進めるべきでした。
- ④ 東海ブロック事業があった為にタイトなスケジュールになったのですが、後半の2組の方にはお風呂は後で入ってもらうように伝えておくべきでした。

・今後にあたって

今回、久々の親会のコンペに組み込まれたダブルコンペでしたが、OB会員の勧誘方法などが把握できていない点もあり、色々戸惑い現役メンバーやOB会員への声掛けも少なかったかもしれません。もっと内容を把握して事業に取り掛かっていけないと感じました。

今回、競技方式を青年部ゴルフのハンディキャップ方式からダブルペリア方式に変更しました。これに関しては大きな問題も無く良かったのではないかと思います。今回の成績もデータとしては残っているので、今後はどちらか一方にするのではなく、担当の委員会の判断でどちらが採用するかを決めていけば良いのではないかと感じました。

当日は強風でとても寒かったですが、ご参加して頂いた方々ありがとうございました。

景品リスト

景品	事業所	氏名
お食事券	株式会社カナダ	金田 良太 君
ギフト券	有限会社花重	真弓 和久 君
お菓子 詰め合わせ	株式会社HIJIRI	内木 隆博 君
マッサージ 90分無料券(協賛)	株式会社HIJIRI	内木 隆博 君
おやつ	株式会社まるかつ	松林 大樹 君
海産物詰め合わせ(協賛)	株式会社まるかつ	松林 大樹 君
ソアヴィータ コリーナ食事券	Novita Farfallone	菊地 隆 君
お茶・お菓子 詰め合わせ	グリーンライフ(株)	加藤 慶昭 君
肉	肉の田彦	田中 英樹OB

☐ 検討事項 ☒ 承認事項

令和 6 年度 第【10】回役員会提出

事業名	第68回青年部ゴルフコンペ		
担当	ビジネス向上委員会	作成者	伊藤 朋広

☐ 収支報告

<input type="checkbox"/> 収入の部			
項目	明細	予算額（税込）	決算額（税込）
<input type="checkbox"/> 会費	2,500円×22名	¥55,000	¥55,000
<input type="checkbox"/> 全体事業費	※プレー費、パーティー費はフロント清算の為に記載なし	¥10,000	¥10,000
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
計		¥65,000	¥65,000

<input type="checkbox"/> 支出の部			
項目	明細	予算額（税込）	決算額（税込）
<input type="checkbox"/> 景品代	優勝・準優勝・飛賞・ドラコン・ニアピン	¥33,396	¥33,396
<input type="checkbox"/> ドリンク代	550円×22名	¥12,100	¥12,100
<input type="checkbox"/> 参加賞	396円×24名	¥9,504	¥9,504
<input type="checkbox"/> その他備品	ペナント・始球式用ボール	¥3,840	¥590
<input type="checkbox"/> 予備費		¥6,160	¥0
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
計		¥65,000	¥55,590

収入	¥65,000	支出	¥55,590	残金	¥9,410
----	---------	----	---------	----	--------

※残金 9,410 円は全体事業費に返金させていただきます。

※懇親会費は本会計に計上しない為、詳細は別途下記の通り記載。

<input type="checkbox"/> 懇親会について			
開催店舗			
項目	明細	予算額（税込）	決算額（税込）
<input type="checkbox"/> 懇親会費			
<input type="checkbox"/>			

事業報告書

事業名	鈴鹿YEG臨時会員総会		
日時	令和6年12月9日(月)19:30～20:00		
場所	商工会議所 4F大ホール		
担当	総務DX推進委員会	作成者	今井貴裕
出席者	62名(委任状46名)	出席率	—
【趣旨】 本会の最上位機関である臨時会員総会を開催し、令和7年度の重要項目を決議しました。			
【内容】 鈴鹿商工会議所青年部臨時会員総会 開催 担当役割 司会 総務DX推進委員会 準備 総務DX推進委員会(全員) 受付 総務DX推進委員会 準備関係 事務局 臨時会員総会資料・会歌CD・備品(名札・文房具など)			

(5)タイムスケジュール			
時刻	内容	準備	担当者
17:00	会場準備	準備	委員メンバー集合
19:00	メンバー受付開始	受付	桐生 常朗 近藤 雄一
19:30	臨時会員総会開催	司会	谷川 功 前田 哲
	① 開会のことば	全員	
	② 青年部会歌「伸びゆく大地」斉唱		
	③ 青年部「綱領」朗読「指針」唱和		杉本 智哉
	④ 資格審査		今井 貴裕
	⑤ 会長挨拶		泉 晃多
	⑥ 議長選出		泉 晃多
19:45	議案確認		西出 貴
	【第一号議案】令和7年度鈴鹿商工会議所青年部役員(案)承認の件 新会長挨拶ならびに新役員紹介		
	【第二号議案】令和7年度鈴鹿商工会議所青年部スローガン・会長所信・基本方針(案)承認の件		
	【第三号議案】令和11年度日本商工会議所青年部第49回全国大会開催地誘致(案)承認の件		
	【第四号議案】その他		
20:14	閉会のことば		三浦 洋平
20:15	閉会		
20:16	写真撮影		

(6)会場レイアウト
会場レイアウト

(7)看板デザイン
看板デザイン

※良かった点 滞りなく総会を進行することができました。 会員全員の出席または、委任状の提出をいただくことができました。
※悪かった点 予定の終了時刻よりも遅れてしまいました。

【所感】 出席率は、現地での出席、委任状の提出を合わせて100%を達成することができました。 実際に、本番にて各プログラムの所要時間を発言者に伝えておくことで、時間通りに終了することができると考えましたが、当日は発言内容も変わることが考えられるため、臨時総会の所要時間を30分間から45分間にし、タイムスケジュールを検討するほうが良いと感じました。
--

事業名	令和6年度 鈴鹿商工会議所青年部 臨時会員総会
-----	-------------------------

担当	総務DX推進委員会	作成者	今井貴裕
----	-----------	-----	------

□ 収支報告(案)

□ 収入の部			
項目	明細	予算額(税込)	決算額(税込)
□ 全体事業費		¥20,000	¥20,000
□			
計		¥20,000	¥20,000

□ 支出の部			
項目	明細	予算額(税込)	決算額(税込)
□ 看板代	サイズ 3600×600 ユボ紙	¥11,000	¥11,000
	令和6年度鈴鹿商工会議所青年部臨時会員総会		
□ 総会資料	A3両面 108名×20円	¥2,160	
総会資料	A3両面 108名×30円		¥3,240
□ 会場代	鈴鹿商工会議所 4階大ホール	¥5,000	¥5,000
□ 予備費		¥1,840	
計		¥20,000	¥19,240

収入	¥ 20,000	支出	¥ 19,240	残金	¥ 760
----	----------	----	----------	----	-------

※残金760円は全体事業費に返金させていただきます。

□ 懇親会について			
開催店舗	ニクバルプロベッチョ平田町駅前店		
項目	明細	予算額(税込)	決算額(税込)
□ 懇親会費	6,000円×108名	¥648,000	
□ 懇親会費	6,000円×25名		¥150,000

事業計画書

□検討事項

■承認事項

令和6年度 第【10】回役員会起案

□ 事業名	鈴鹿 YEG 会員拡大広告配信
□ 日 時	令和7年2月4日（火）～令和7年3月31日（月）
□ 場 所	
□ 担 当	組織活性化委員会
□ 対 象	鈴鹿市内および周辺地域で20～30代の経営者、事業主
<p>□ 目的（ねらい）</p> <p>鈴鹿商工会議所青年部の活動を広く周知し、新規会員を獲得する。 地域の若手経営者に交流と研鑽の場を提供し、地域経済の発展につなげる。</p>	
<p>□内容</p> <ul style="list-style-type: none">・鈴鹿 YEG の活動紹介、メリット、入会プロセスを具体的に記載。・PR チラシ画像や直近のイベント・例会の写真を活用し、視覚的な訴求力を強化。・ターゲット層に適した広告文例を作成。 <p>例：「地域を盛り上げる仲間を募集！」「経営者の学びと交流の場、鈴鹿 YEG に参加しませんか？」</p> <p>□ 予算</p> <p>広告配信費用：30,000 円</p>	
<p>□スケジュール</p> <p>◇広告素材作成期間 令和7年1月8日～1月13日</p> <ul style="list-style-type: none">・PR チラシデザイン作成・直近のイベント・例会写真の選定と編集・広告文面の作成 <p>◇広告配信期間 令和7年2月4日～3月16日</p> <ul style="list-style-type: none">・各媒体での広告配信開始・配信状況のモニタリングと必要に応じた調整 <p>◇結果分析 令和6年3月17日～3月31日</p> <p>広告効果の測定（インプレッション数、クリック数、問い合わせ数など） 成果の評価と次回への改善点の抽出</p>	

☐ 成果目標

広告のクリック率（CTR） 5%以上

問い合わせ件数 10 件以上

新規入会 5 名以上

☐ 成果分析

配信後、インプレッション数、クリック数、問い合わせ数を収集し、次回改善案を提示する。

☐ 運用

- 配信内容について組織活性委員会で企画。
- 広報ブランディング委員会に配信依頼。
- 成果指標について組織活性委員会にて観測。

事業計画書（案）

□検討事項 ■承認事項 令和 6 年度 第【 10 】回役員会起案

□ 事業名	小野知一郎氏 講演会
□ 日 時	令和 7 年 2 月 6 日（木）19:00～20:00
□ 場 所	鈴鹿商工会議所 4 階大ホール
□ 担 当	組織活性化委員会
□ 対 象	青年部会員
<p>□ 目的（ねらい）</p> <p>令和 9 年度の三重県連大会鈴鹿大会、さらには令和 11 年度日本商工会議所青年部全国大会開催地誘致に向け、個々の成長と結束の強化が必要です。本例会では、日本商工会議所青年部 令和 7 年度会長予定者である小野知一郎氏をお招きし、これからの YEG が目指すべき姿や活動の方向性についてご講演いただきます。これにより、会員の意識向上と組織としての一体感を高めることを目的とします。</p>	
<p>□ 内容 令和 7 年度会長予定者 小野知一郎氏 講演会</p> <p>テーマ：「これからの YEG が目指すべき姿」</p> <p>講演者：日本商工会議所青年部 令和 7 年度会長予定者 小野知一郎 様</p> <p>内容概要：</p> <p>日本 YEG の現状とこれからの方向性</p> <p>各地域 YEG が果たすべき役割と活動の重要性</p> <p>組織としての成長と個々の挑戦を支える視点</p> <p>□ タイムスケジュール</p> <p>17:00 委員会メンバー集合、会場準備</p> <p>18:30 受付開始</p> <p>19:00 開会の辞</p> <p>19:02 会長挨拶（泉会長）</p> <p>19:05 小野会長ご講演開始</p> <p>19:53 ご講演終了、質疑応答</p> <p>19:58 謝辞（泉会長）</p> <p>20:00 閉会の辞</p> <p>20:05 写真撮影</p> <p>20:30 懇親会（すし居酒屋 湊 鈴鹿平田店）</p> <p>□準備物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクター ・スクリーン ・PC ・延長コード <p>□その他</p> <p>服装：スーツ・バッジ・オフィシャルネクタイ/スカーフ</p>	

□懇親会

会場：すし居酒屋 湊 鈴鹿平田店

時間：20:30～

会費：6,000 円

※キャンセルは当日全額徴収

講師プロフィール：小野知一郎氏



やまとグループ株式会社 代表取締役

創業 12 年にて年商 108 億、20 社 1 協会、670 名の働きさんを有する
ホールディングス経営を営む。

「経営の目的は永続にある」という経営思想を軸に理念経営を体現。

令和 5 年度日本商工会議所青年部「第 43 回全国大会加賀能登の國いしかわ小松大会」
大会会長を務める。

大会間近に発生した令和 6 年 1 月 1 日能登半島地震の影響により。大会開催が危ぶま
れる中。大会開催を決断し、日本 YEG 加盟全会員 417 単会登録。YEG メンバー
10,859 名の
大会登録を達成

令和 6 年度日本商工会議所青年部 筆頭副会長

令和 7 年度日本商工会議所青年部 会長予定者

事業計画書（案）

□検討事項 ■承認事項 令和6年度 第【10】回役員会起案

□ 事業名	役員向けマニュアル勉強会（案）																													
□ 日 時	令和7年2月19日（水）18:30～20:00																													
□ 場 所	文化会館第二会議室（鈴鹿市飯野寺家町810）																													
□ 担 当	組織活性化委員会																													
□ 対 象	青年部会員																													
□ 目的（ねらい）	鈴鹿 YEG役員としての役員会運営や委員会運営について、申し合わせ事項や各種定型書類の決まり、起案上程の方法を学んでいただき、役員としての意識を持ったうえで活動いただく事を目的とします。																													
□内容	令和6年度鈴鹿YEG運営マニュアルを基に新役員に向けマニュアル勉強会を開催します。																													
□内容概要	<ul style="list-style-type: none"> ・役員会運営について ・執行部会・役員会ペーパーレス化における諸規定 ・事業計画書、収支予算書、事業報告書、収支決算書の書き方 																													
考え方決まり等	<ul style="list-style-type: none"> ・鈴鹿 YEG 申し合わせ事項について ・委員会運営について、委員会ペーパーレス化における諸規定 ・委員会事項書、報告書の書き方や提出方法 ・エンジェルタッチ（AT）の活用ルールについて ・例会前の欠席連絡について ・例会・委員会・オープン委員会の違い ・例会の組み立て方 ・懇親会についてのルール ・事業費での景品取り扱いについて ・県連事業への出席義務について ・例会でのルールについて ・開会の辞、閉会の辞の導入について 																													
□タイムスケジュール	<table border="0"> <tr> <td>17:30</td> <td>組織活性化委員会メンバー集合</td> <td></td> </tr> <tr> <td>18:00</td> <td>受付開始</td> <td></td> </tr> <tr> <td>18:30</td> <td>会長挨拶</td> <td>（泉会長）</td> </tr> <tr> <td>18:33</td> <td>趣旨説明</td> <td>（堀川福委員長）</td> </tr> <tr> <td>18:35</td> <td>「マニュアル勉強会（役員編）進行</td> <td>野間康友</td> </tr> <tr> <td></td> <td>補佐</td> <td>組織活性化委員会</td> </tr> <tr> <td>19:30</td> <td>質疑応答</td> <td></td> </tr> <tr> <td>19:50</td> <td>まとめ</td> <td>（中島委員長）</td> </tr> <tr> <td>19:55</td> <td>終了</td> <td></td> </tr> </table>			17:30	組織活性化委員会メンバー集合		18:00	受付開始		18:30	会長挨拶	（泉会長）	18:33	趣旨説明	（堀川福委員長）	18:35	「マニュアル勉強会（役員編）進行	野間康友		補佐	組織活性化委員会	19:30	質疑応答		19:50	まとめ	（中島委員長）	19:55	終了	
17:30	組織活性化委員会メンバー集合																													
18:00	受付開始																													
18:30	会長挨拶	（泉会長）																												
18:33	趣旨説明	（堀川福委員長）																												
18:35	「マニュアル勉強会（役員編）進行	野間康友																												
	補佐	組織活性化委員会																												
19:30	質疑応答																													
19:50	まとめ	（中島委員長）																												
19:55	終了																													

□担当役割 司会 野間康友（R7年度専務予定者）
準備 組織活性化委員会
受付 組織活性化委員会
導線のフォロー等 組織活性化及び総務DX推進委員会メンバー
準備関係 事務局

□その他

- 服装：自由
- 持ち物：PC、タブレット端末（携帯での受講は不可）
- プロジェクター、スクリーン、マイク、電源については、会場費に含まれております。
- 2月19時点で、鈴鹿 YEG として仮押さえ済み

事業計画書

□検討事項

■承認事項

令和6年度 第【10】回役員会起案

□ 事業名	鈴鹿 YEG まちバル Night 2025 in 白子駅前商店街
□ 日 時	令和7年2月18日(火) 17:00~22:00
□ 場 所	白子駅前商店街
□ 担 当	未来創造委員会
□ 対 象	YEG メンバー 鈴鹿市民

□ 目的(ねらい)

昨年度に開催した鈴鹿 YEG まちバル Night in 白子駅前商店街を今年度も継続することを新たな文化の創出とし、そして鈴鹿の玄関口である白子駅にある商店街の魅力を発信し、白子駅前商店街と共に広める事で地域の活性を図り、今後の新しいまちづくりへ繋げていく事を目的とします。

□ 内容

テーマ…『 鈴鹿 YEG まちバル Night 2025 in 白子駅前商店街 』

① まちバル

バー(Bar)のスペイン語読みで、スペインの街角にあるコーヒーやビールなど一息つくために気軽に立ち寄れる飲食店のことを指します。まちで開催されることとあわせて、まち+Bar(バル)=まちバル、まちなかバルと呼ばれ、「まちの賑わい創り」事業として、全国各地で開催されている、食べて飲み歩くイベントです。

② PR方法

鈴鹿YEG公式アカウントSNSにてPRしていく、Instagramなども活用する。
登録店舗にて告知ポスターを貼っていただき、一般の方に周知していただく。
白子新生町1丁目自治会様にて商店街に回覧板を回していただく。
使用可能店舗マップ「バルマップ」を作成し、事前と当日共に魅力を伝える。
参加店舗には事前購入予約の用紙をお渡しし、当日イベントショップにて購入できるよう準備を行います。これによりPRにもつながると考えています。
前回有料広告で集めたフォロワー187名に対しPRを行うとともに、参加店舗にもInstagramでのPRを担っていただくことでカバーできると考えています。
店舗参加33店舗以上から収支がプラスになるため、余剰分を広告費として有料広告を運用します。

外部メディア利用については、地域ニュースサイト号外NET(<https://goguynet.jp/>)及び記者クラブへの情報提供を行い、発信の依頼を行います。

※参考：前回広告配信時に詳細閲覧にまで至った回数は3,300回

※SNSへリンクを貼り、事前当日共にQRコードから読み取り周知する。

※告知A3ポスター 50枚 当日参加店舗A3ポスター 35枚

③ 三重県内他単会メンバーへのPR

三重県内の YEG メンバーへの周知を行う。

12月・1月に開催される会議へのオブザーブ参加を行い、オープン委員会のアピールのお時間をいただきたい。

④ バルチケット

3枚綴りのチケットを購入し、気に入った「バルメニュー(お店の自慢の一皿とドリンク)」をチケット1枚

と交換し食べて飲み歩きします。

金額設定については、前回開催時の結果から設定しました。

1枚 表記金額 3,000円（ミシン目3枚綴り）

販売価格：事前販売 3,000円 当日販売 3,300円

事前販売 600枚・当日販売 100枚 合計 700枚

⑤ 販売方法

1・事前販売場所

鈴鹿商工会議所、（一社）鈴鹿市観光協会にて販売。

また、家族・知人へ委員会メンバーから販売を行う。

※販売開始 開催前月下旬予定

2・当日販売場所

まちバル開催当日の18時～22時に、受付本部イベントショップにて販売を行う。

3・店舗予約販売

各店舗でもチケット予約券（引換券）（金銭の取り扱い無し）を渡せるようにする。具体的方法としては、ミシン目を付けたチケットを用意し、店舗名及び印鑑を押していただき、お客様へ半券をお渡しいただく。受付本部イベントショップにて、事前販売価格で引き換えを行う。

⑥ 使用方法

「バルマップ」を活用してお店を選択。

お店に入り、チケットを見せて「バルメニュー（お店の自慢の一皿とドリンク）」を注文。

原則として、バルチケットはお1人様1店舗1枚使用のみ。バルメニュー以外の追加注文があれば、現金でお支払いとする。1軒につき30分程度が目安。

チケットの換金不可。

⑦ 使用期間

バルチケット当日のみ有効（利用可能店舗の閉店時間まで）

余った金券は、2月19日（水）から24日（月・祝）まで、1,000円の割引券としてご利用いただけます。

⑧ 換金方法

原則として、後日チケットと請求書をいただき、振り込みさせていただきます。

当日換金をご希望の店舗様からは、事前に申請をいただき、当日現金にて換金手続きを行います。

⑨ 協力店舗（予定）

白子駅西口：39店舗・白子駅東口：6店舗 合計45店舗（増加予定）

目標店舗数：45店舗（損益分岐点は32店舗）

事前に白子駅前センター商店街振興組合 飲食部会長様に各店舗回って参加要請を行っていただきます。その後、委員会にてメンバーで全店舗が問わせていただき、参加依頼を行います。

参加店舗からは1店舗当たり参加費として3,000円をお支払いいただく。

※白子駅前センター商店街振興組合理事会にて承認いただいております。

⑩ 経済効果

事前チケット販売 3,000円×600枚 1,800,000円

当日チケット販売 3,300円×100枚 330,000円

追加会計想定 1,000 円×400 名 400,000 円 計 2,530,000 円

参加対象店舗一覧

No.	店舗名
1	焼鳥ひめんち
2	庶民的居酒屋 え〜ちゃん
3	韓国酒場 チョンダ まるゆう
4	炭焼居酒屋 たんたん
5	隠れ庵個室のたわわ白子駅前店
6	No.4
7	茜乃心（あのね）
8	伝串 新時代 白子駅前店
9	からあげ風林火山
10	夜のヴィブラート
11	いきつけ 白子店
12	鳥いし
13	じろちょう
14	居酒屋さくら
15	洋酒コクテール 鹿鳴館
16	CRES
17	とりさだ
18	EARLY SANTA MONICA
19	マルカワ精肉店 生ホルモンと勝手にレモンサワー
20	欧風料理とワイン Eden
21	ニクバル・プロベッチョ 白子駅前店

22	SILVER DRAGON
23	二代目 こばあやし商店
24	coffee uno
25	大衆屋 壱空
26	アオキーズ・ピザ 白子店
27	たこの助 白子店
28	煌汰
29	DOLCE LUNA
30	ぽんちゃんち
31	鶏屋坊S
32	みかつ屋
33	月のほほえみ
34	串屋とんます
35	わじあ
36	まさかつ食堂 白子駅前店
37	サカナノネジロ
38	CAFE MAREE
39	相撲居酒屋茶屋やぐら
40	和
41	や台ずし 白子駅前町
42	鳥焼肉 鳥正
43	益庵
44	酒菜

45	魚民 白子西口駅前店
46	
47	
48	
49	
50	

□タイムスケジュール

- 16：00 委員会メンバー集合、会場準備
17：00 一般当日販売開始（商店街内、イベントショップ）
17：30 メンバー集合 「ニクバル・プロベッチョ 白子駅前店 2階」
開会の挨拶（岡田 圭）
17：45 会長挨拶（泉会長）
17：48 趣旨説明（三船副委員長）
17：50 ルール・注意事項説明（岩谷）
18：00 「鈴鹿 YEG まちバル Night 2025 in 白子駅前商店街」
一般購入者及び、青年部メンバー使用スタート
22：00 終了

メンバー駐車場 / 鈴鹿市子育て応援館（鈴鹿市白子駅前 6-33）

※必ず 24 時までに出庫してください。できそうにない方は、
その他パーキングへ停めてください。

※閉会の辞については、イベントの特性上実施が難しいため、省略させていただきます。

□役割について

- 本部受付
事前販売受付（中村・岡田・石川）
当日販売受付（岩谷・三船・森・吉田）
本部補助（西村委員長）
案内担当①（菊地・朝魯們・梅林・儀賀・岡住）
案内担当②（植高・岩崎・美濃・宮崎）
案内補助（草深副委員長）
会場及び周辺片付け・清掃（全員）

□後援及び協力団体（予定）

鈴鹿市・一般社団法人鈴鹿市観光協会・白子駅前センター商店街振興組合・
白子新生町一丁目自治会

□その他

【服装】

委員会メンバー：YEG ブルゾン

その他メンバー：私服

※時期的に冷え込みますので、温かい服装でご参加ください。

【各所住所】

受付本部イベントショップ / 鈴鹿市白子駅前 18-15

鈴鹿市子育て応援館 / 鈴鹿市白子駅前 6-33

【今後の流れ】

10月16日 白子駅前センター商店街振興組合飲食部会長と打ち合わせ

10月24日 白子駅前センター商店街振興組合飲食部会
会議にて開催趣旨を伝えていただく

12月4日 白子駅前センター商店街振興組合飲食部会長と打ち合わせ

12月7日 商工会議所事務局様に、市役所後援依頼

12月11日 白子駅前センター商店街振興組合理事会

12月14日 三重県商工会議所青年部連合会 親睦交流会&忘年会にてPR

12月下旬 市役所打合せ

12月下旬 第8回三重県連交流委員会懇話にてPR

1月初旬 白子駅前センター商店街振興組合理事会

1月 商店街理事会にて挨拶・訪問予定

1月 飲食店へ出向き、告知ポスター及び参加店募集案内

【制作物】

前回開催時のデザインを踏襲し、前回参加者に継続事業であることを認知していただきます。
ロゴには 2025 を追加し、告知ポスターは前回から大きく変更した開催時間とチケットの金額
について目立つように変更しました。
バルマップについて、現在参加者店舗が未確定ですので、昨年のマップを掲載しておきます。

鈴鹿YEG

まちバルNight₂₀₂₅

in 白子駅前商店街

参加店舗

2025年2月18日 火 17:00 START

より多くのお客様に楽しんでいただけるよう、
スマートでスムーズなご利用にご協力ください。

おすすめ料理 と ドリンク で 30min

1店舗 30分を目安に
3店舗 食べ飲み歩き

❗ 注意事項

- 気持ちよく盛り合ってください。
- メニューは充分用意しておりますが、万一品切れの場合、代替メニューをお願いする場合があります。
- 飲酒運転は厳禁です。公共交通機関や代行運転サービスを利用しましょう。
- 未成年の方は飲酒できません。また、お子様の食べ歩きは保護者同伴をお願いします。
- イベント中のいかなるトラブルや事故などに対して、鈴鹿商工会議所青年部では一切の責任を負いません。

主催／鈴鹿商工会議所青年部 電話：059-382-3222
後援／鈴鹿市・一般社団法人鈴鹿市観光協会・白子駅前センター商店街振興組合・鈴鹿商工会議所
協力／白子新生町一丁目自治会

A3 ポスター 参加店舗に掲示

2025年2月18日 火
午後5時から10時

鈴鹿YEG

まちバルNight₂₀₂₅

in 白子駅前商店街 開催

おすすめ料理 と ドリンク で 30min

1店舗 30分を目安に
3店舗 食べ飲み歩き

バルチケット1冊(3枚綴り) 事前販売・当日販売共に 3,000円

あとバルも開催!

イベント当日に使いきれなかったチケットを1枚あたり1,000円の金券として使用可能 /
2月19日から24日の期間内でまちバル参加店のみにて使用できます。

【販売期間】 令和6年1月15日(水) 【事前販売場所】 鈴鹿商工会議所・鈴鹿市観光協会
【販売場所】 鈴鹿市白子駅前センター商店街振興組合 【当日受付】 鈴鹿市白子駅前商店街イベントショップ

主催／鈴鹿商工会議所青年部 電話：059-382-3222
後援／鈴鹿市・一般社団法人鈴鹿市観光協会・鈴鹿市白子駅前センター商店街振興組合・鈴鹿商工会議所
協力／白子新生町自治会

公式Instagram
詳細はこちら

A3 ポスター 告知ポスター

サイズ 160mm×76mm



鈴鹿 YEG

No. 000000

まちバルNight 2025

in 白子駅前商店街



2025年2月18日(火) 17:00 START

好きな
3店舗で使える
※協力店に限る

TICKET

- バル特別メニューの中からお選びください。
- 1店舗30分くらいを目安に張り合ってください。
- イベント当日に使いきれなかったチケットを1枚あたり1,000円の金券として使用可能！(2/19～24の期間内[協力店のみ])



ご利用可能店舗はこちら

主催/鈴鹿商工会議所青年部 電話: 059-382-3222
後援/鈴鹿市・一般社団法人鈴鹿市観光協会 協力/白子新生町一丁目自治会
白子駅前センター商店街振興組合・鈴鹿商工会議所



鈴鹿 YEG



まちバルNight 2025

in 白子駅前商店街

No. 000000

TICKET

有効期限 2月18日(火)

- バル特別メニューの中からお選びください。
- メニューは充分用意しておりますが、万一届切れた場合、代替メニューでお願いする場合があります。
- イベント当日に使い切れなかったチケットを1枚あたり1,000円の金券として使用可能！(2/19～24の期間内[協力店のみ])



鈴鹿 YEG



まちバルNight 2025

in 白子駅前商店街

No. 000000

TICKET

有効期限 2月18日(火)

- バル特別メニューの中からお選びください。
- メニューは充分用意しておりますが、万一届切れた場合、代替メニューでお願いする場合があります。
- イベント当日に使い切れなかったチケットを1枚あたり1,000円の金券として使用可能！(2/19～24の期間内[協力店のみ])



鈴鹿 YEG



まちバルNight 2025

in 白子駅前商店街

No. 000000

TICKET

有効期限 2月18日(火)

- バル特別メニューの中からお選びください。
- メニューは充分用意しておりますが、万一届切れた場合、代替メニューでお願いする場合があります。
- イベント当日に使い切れなかったチケットを1枚あたり1,000円の金券として使用可能！(2/19～24の期間内[協力店のみ])

チケットデザイン（表）



昨年のバルマップ及びホームページ

鈴鹿商工会議所青年部会則第28条【会員の義務】未達成者

令和6年12月16日現在

【総務DX推進委員会】

1. 近藤 富信〔 ま る い 本 店 〕例会1回、委員会1回
2. 谷川 功〔 (有) タ ツ ジ 〕例会1回、委員会5回
3. 本田紗耶佳〔 ス ナ ッ ク 紅 蘭 〕例会1回、委員会3回

【ビジネス向上委員会】

1. 坂口 周吾〔 L a z o s 企 画 〕例会0回、委員会0回
2. 里 幸祐〔 中日新聞鈴峰専売店 里新聞店 〕例会2回、委員会10回
3. 仲野 涼〔 Rosette ribbon 〕例会2回、委員会2回
4. 浜本 靖〔 (有)浜本鋳金工業所 〕例会2回、委員会2回

【未来創造委員会】

1. 儀賀 亮〔 (有) 中 日 本 電 気 〕例会2回、委員会4回？

【広報ブランディング委員会】

1. 喜多 徹史〔 (株)Life time youth 〕例会2回、委員会7回
2. 南山 祐弥〔 (株) 南 山 電 設 〕例会1回、委員会1回

【組織活性化委員会】

1. 渥美 祐貴〔 渥 美 建 設 (有) 〕例会2回、委員会3回
2. 水谷 晴斗〔 (株) M A R U 〕例会0回、委員会1回

**東海!!よりむすび委員会
出向報告書**

出向先	東海ブロック商工会議所青年部連合会 東海!!よりむすび委員会
出向者	杉本 智哉、前田 哲、三浦 洋平、櫛田 拓真、森 雄一

日時	令和6年 12月 06日(土) 08:30 ~ 20:00
場所	松阪市内 各所
会議名	令和6年度 東海ブロック YEG 東海!!よりむすび委員会
出席者 (敬称略)	委員会：森 雄一、櫛田 拓真 参加者：今井 貴裕、松林 大樹、山田 雅一、岡田 基紀、 泉 晃多、清水 健太、玉田 篤範、高土 将気
作成者	櫛田 拓真

【内 容】

令和6年度 12月度 東海!!よりむすび委員会
東海ひとむすび大交流会の設営(担当 B チーム)

担当設営企画

【分科会3】 サバイバルゲーム

施設名 ①MEC 松阪演習場 ②熊野の郷(温泉施設)

施設住所 ①三重県松阪市西野町 223-2 ②三重県松阪市中万町 2074-1

定員者数 40 名

【大懇親会】

施設名 レストランドリーム オーシャン

施設住所 三重県松阪市稲木町 254-1

次回開催日及び場所 令和6年1月25日(土) 西尾商工会議所

【報告事項】

- ・出向者交流会「東海ひとむすび大交流会」の設営を行いました。

【所 感】

東海ひとむすび大交流会では、各地の単会会長、東海ブロック内の日本出向者、東海!!よりむすび委員会出向者で交流が図られました。本会は出席者同士の新しい出会いや交流をテーマとして行われ、松阪市内各所で5つの分科会が実施され B チームが設営を担当しました。令和8年にブロック大会を控えた松阪 YEG が中心となり設営され、非常に温度感の高い大規模な設えとなりました。参加者の方々の当事者意識も非常に高く、分科会の運営も非常にスムーズでした。コンペと日程が重なる中、鈴鹿からも多数の参加を頂戴し、懇親会も200名を超える参加があり、非常に盛り上がりのある交流会になったと感じます。

日時	令和 6 年 1 2 月 1 4 日（土） 14：30～
場所	鈴鹿峠自然の家(交流会)～亀山市文化会館(懇親会)
会議名	令和 6 年度三重県連交流委員会「魁塾」親睦交流会&忘年会
出席者 (敬称略)	<p>【出向者】</p> <p>森 雄一、今井 貴裕、中島 慎之助、草深 裕也</p> <p>【オブザーバー】</p> <p>玉田 篤範、田中 祐介、平子 史、服部 快芳、三浦 洋平 市岡 庸平、長屋 季良、石川 譲輝、三舩 裕太、杉本 智哉 前田 哲、勇 まり子、小野寺 真志、木下 翔大、岡田 圭 櫛田 拓真、堀川 恵、岡住 祐真、岡田 基紀、松葉谷 光由 泉 晃多、中村 祐介、山田 雅一、西村 力也、清水 健太 加藤 慶昭、朝魯們</p>
作成者	中島慎之助

懇親会場は少し離れておりましたが、沢山参加していただきました。E スポーツでマリオカートを行い大変盛り上がりを見せておりました。他、県連事業のPRを始め、鈴鹿 YEG も事業PR をさせていただきました。

